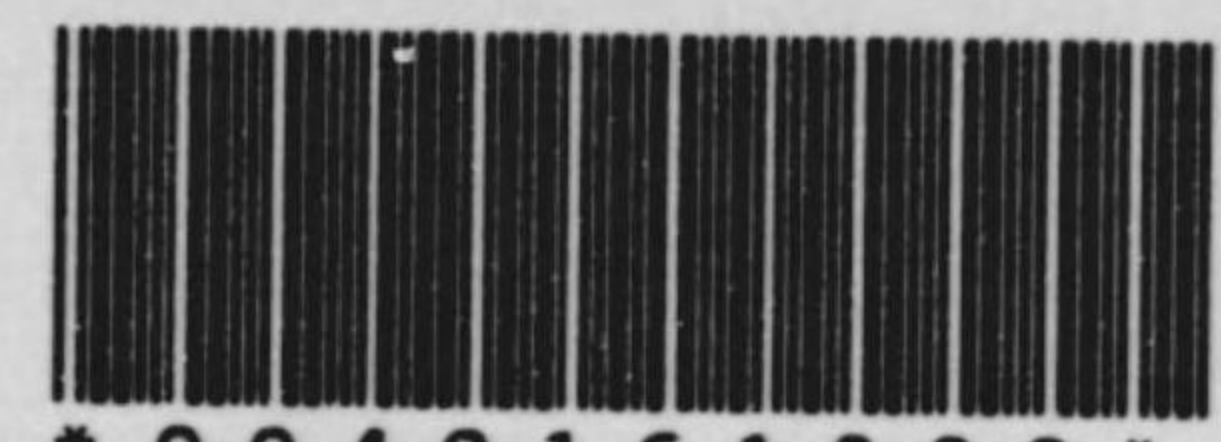


特243  
658



\*0048161000\*

0048161-000

特243-658

職業指導要目

宇治山田市職業指導員・編

宇治山田市教員講究会

上巻

昭和10

AHH

特243

658

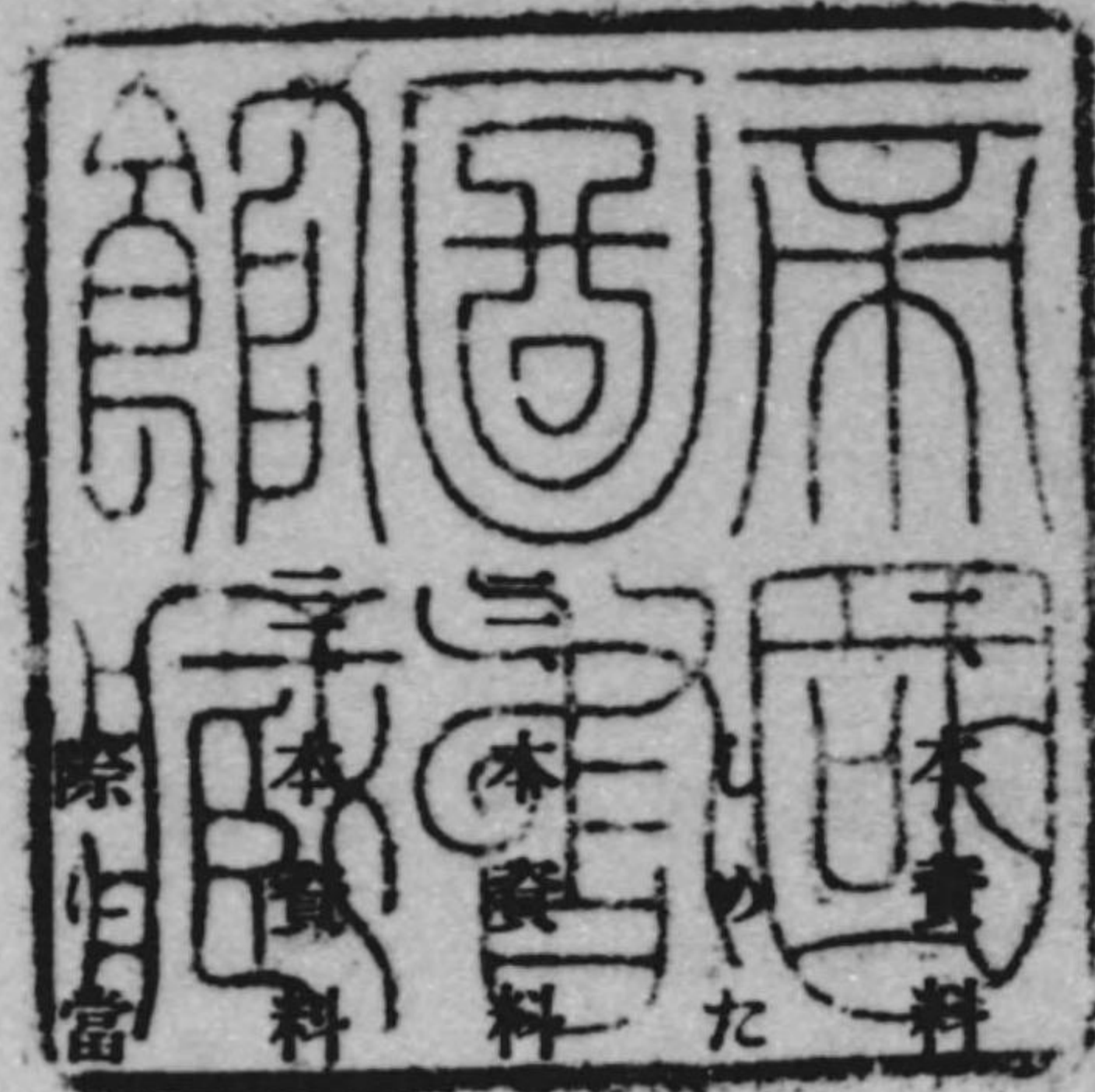
宇治山田市職業指導員編

職業指導要目

上卷

納本

宇治山田市教員講究會



凡例

は宇治山田市少年職業指導員をして調査編纂せ  
 たものである。  
 は高等科第一學年用として編纂したものである  
 は講話の根幹を示したものであるから取扱の實  
 際には取捨増減して適當に敷衍されんことを希  
 望する。

昭和十年三月

宇治山田市教員講究會



目次

第一課 職業の概念.....	一	第十二課 婦人ニ職業.....	三
第二課 職業の變遷.....	三	第十三課 適職ニ不適職.....	四
第三課 職業の種類.....	五	第十四課 學校ニ職業.....	六
第四課 農 業.....	七	第十五課 良き職業人.....	三〇
第五課 水 産 業.....	九	附 錄	
第六課 林業及礦業.....	一〇	一、本邦學校系統概要	
第七課 工 業.....	一三	二、職業分類表	
第八課 商 業.....	一五	三、婦人の職業	
第九課 交通運輸業.....	一七	四、職業選定の一般智能規準表	
第十課 公務自由業.....	一九	五、身軀的障礙に因る不適職業一覽表	
第十一課 家事使用人及雜業.....	二二	六、異常者の就き得る職業一覽表	

題 目		時 数	要 旨	説	聯 格	備 考
第一課 職業の概念		一一	職業に就いて正しき概念を與ふ			
要 項	一、職業の意義	細				
	二、何故に人は職業を有せねばならぬか					
	1、個人と職業					
	2、社會生活と職					
		1、職業は其の本人乃至家族の生活資料を得せしめること 2、其の本人の個性を完全に發揮して人格を表現せしめること 3、かくして社會人類相互に幸福をもたらす事 ○即ち是を約言すれば職業は人類全体の幸福を増進する一手段である ○亦職業とは「個人が社會の活動の一部を分擔して各自生活の安定と國家社會の繁榮とを致す繼續的勤勞である」と考へることが最も正しい				
		1、人は活動を愛好する本性を有す 2、人は生きて行く以上是に要する資料を得ねばならぬ 3、人は其の個性を發揮し人格を實現する上に於て何人も一定の職業を必要とするものである 1、個人は職分を通じてのみ社會生活の仲間入をす				
					修 14卷一 修 12卷二 業 職 務 業	
						衣食足りて禮節を知る 職に満足し生活に満足し て自己は表現されしかも 職業の繼續は人格のたへ ざる向上へ躍進する

業

三、我國と職業

る事が出来、社會は諸職分の有機的統一によりて發展し又道徳的になり得る

2、社會は個人の職業により有無相通じ全体的にその能率を向上し發展するものである

故に人は貧富の如何を問はず一定の職業を必要とし徒食するが如きは極めて非道徳的である

1、我國が明治維新後急激なる發展をなしたるは他に幾多の原因があるが確に各人に職業の自由が許され各人が其の職業を樂しむことを得る様になつた事も其の重要な原因である

2、我國經濟産業の現状は未だ歐米諸國に比すれば遠く及ばないものがある故に吾人は自己の職業活動によつて此の劣勢を克服せねばならない

3、近來所謂産業立國の叫ばるゝは此の所以にて吾人の職業活動によりて是が理想の實現は可能性を確實にするのである

皇大神宮を五十鈴川上流に鎮祭せらるゝ、や此の地を神國と稱し敬神の發祥地にして各地より敬神家相集りて早くより開けたる所にて參拜者の爲に旅館土産物商等昔より繁榮し殊に參宮鐵道の開通により全國より參拜者激増に伴ひ之に従ふ接客業者も激増の傾向にある

本市の職業の主なるものは商業、工業に公務自由業之に次ぐ

特に旅館業一一五、土産物商の六〇の多きことは他市に比して本市の特色である

5 社會奉仕の精神

四、神都と職業

本市職業別統計  
(商工會議所月報)参照

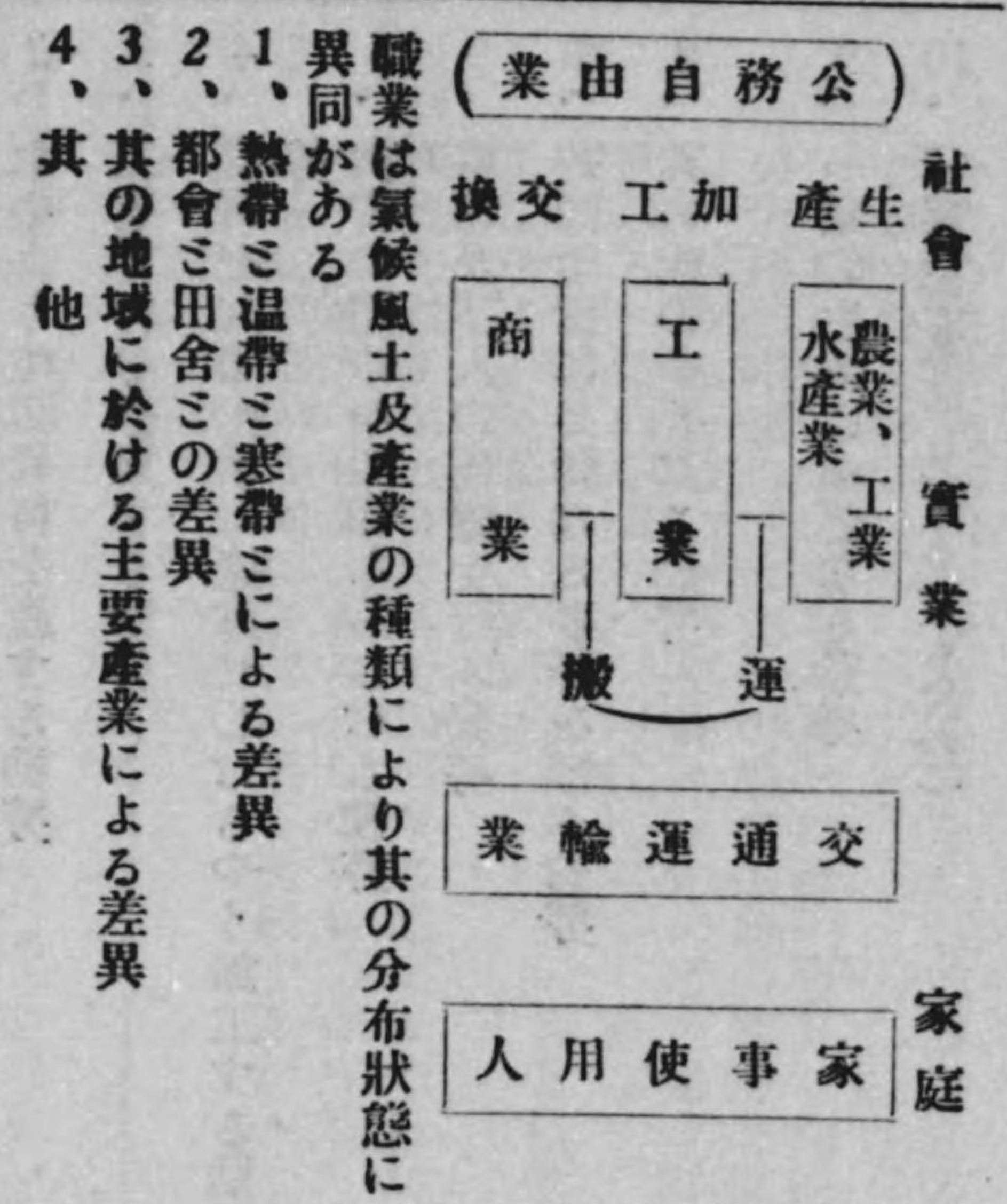
第二課 職業の變遷

要項	細目	時數	要旨	說	聯絡	備考
一、職業は變遷する	今日の複雑多様な職業は太古そのまゝではなく、たへず變遷して來たのである	一一	太古より今日までの職業の變遷の概要を知らしむ			
1、分化	1、も一つの職業であつたものが幾つもの仕事に分れる					
2、交通の發達	2、例へば西洋文明の輸入によりて我國の職業に大變遷があつた					
3、發明發見	3、例へば飛行機の發明によりて飛行機製造及び飛行士の出現の如き					
4、制度風習の變革	4、明治維新後弓師、刀師の職業がすたれた如き					
二、變遷の順序						
1、狩獵時代	1、此の時代には職業を名付ける程のものはなく自給自足であつたが男は外で狩獵をやり女は主に家で居て家事即ち衣食に従事し自ら其の時代にも分業があつた					
2、農牧時代	2、獵により獲得した物資のみでは生活資料に不足を來し牧畜の必要が生じ農耕も漸次起つた					
3、手工業時代	3、發明發見の結果は職業の分化を來して分業を生じた					

<p>4、商業の獨立</p> <p>5、機械工業の起り</p> <p>6、新職業の出現</p> <p>三、變遷と選擇上の注意</p>	<p>4、分業の結果有無相通する必要を生じ商業獨立の必要となつた</p> <p>5、人口の増加による需要の増大は發明發見、交通の發達に相俟つて大規模の機械工業の興隆を促し一方職業は是に伴つて益々分化の度を強め細分さる、傾向を続けつ、現代に至つてゐる</p> <p>6、果しなき要求を止むなき人智の開發は更に新職業の開發を促してゐる</p> <p>1、現代の職業が社會生活上如何なる地位にあるか例へば經濟上需要の程度自他の利益の程度等</p> <p>2、此等の職業が如何に將來に於て發展するか</p> <p>3、新味があるか否かについて</p>		<p>(例)</p> <p>ラヂオ商</p> <p>アナウンサー</p> <p>マネキンガール</p> <p>映畫俳優</p> <p>婦人車掌</p>
--	---	--	---

題	目	時數	要旨	說	聯絡	備考
<p>第三課 職業の種類</p> <p>一、職業の分類</p> <p>二、職業の大分類 (國勢調査による)</p> <p>1、農業</p> <p>2、水産業</p> <p>3、鑛業</p> <p>4、工業</p> <p>5、商業</p> <p>6、交通業</p> <p>7、公務自由業</p> <p>8、其の他の有業者</p> <p>9、家事使用人</p> <p>10、無職業</p>	<p>職業を分類して大分類小分類及び細分類とす 各々の特性</p>	<p>一</p>	<p>1、陸上より生活資料を生産する勤勞</p> <p>2、水中より生活資料を産する勤勞</p> <p>3、工業資料を採集する勤勞</p> <p>4、資料を人間生活に適應せしむるやう加工する勤勞</p> <p>5、物資の需給を圓滿ならしむる勤勞</p> <p>6、事物及び人の運搬を行ふ勤勞</p> <p>7、共同生活に必要な事務を行ふ勤勞</p> <p>8、其の他の必要な勤勞</p> <p>9、一家の生活に必要な勤勞</p> <p>10、(其實無職ならざる者も含む)</p>	<p>現今我國に於ける職業の種類の大要及び其の相互の關係を知らしむ</p>		

三、大分類の相互關係



四、職業の分布

職業は氣候風土及産業の種類により其の分布状態に異同がある  
 1、熱帯と温帯と寒帯とによる差異  
 2、都會と田舎との差異  
 3、其の地域に於ける主要産業による差異  
 4、其他

題	第四課 農
目	業
時數	一
要旨	農業の概要を説き其の特質を知らしむ
聯絡	
備考	都市の兒童は農業を輕視する傾向があるから特に其の点について力説すること 農業に関する學校 1 中等學校 農學校 農林學校 農畜學校 2 專門學校以上 農畜專門學校 農畜專門學校 農畜專門學校 農畜專門學校 農畜專門學校 農畜專門學校 農畜專門學校 農畜專門學校 農畜專門學校 農畜專門學校 農畜專門學校 農畜專門學校

要項	<p>一、農業の意義</p> <p>農業は作物、果樹、花卉等を栽培する耕種、家畜等を飼養する養畜、養蠶、養蜂、養魚等の總稱であつて、吾々の衣食住に最も緊要な物品を生産する業である</p> <p>二、農業の種類</p> <p>1、國民の主要食料品を供給し食物の獨立が出来る</p> <p>2、工業の原料を供給する</p> <p>3、着實、健全な生業である</p> <p>4、身体が健全になり氣風が素朴になる</p> <p>5、最も自然の支配を強く受ける職業である</p> <p>三、我國の農業</p> <p>1、我國は古來「豐葦原、瑞穂國」と稱し農業を以つて立國の大本とされた</p> <p>2、總人口中農業に従事する數は最も多く四割八分二厘</p> <p>北海道—大農法 其他は小農法</p> <p>3、耕地の面積に對して廣くない一割六分</p> <p>4、我國の農業の現状(北海道を除く)</p> <p>イ、小經營なること</p> <p>ロ、家族の勞力によつて經營をする</p> <p>ハ、大機械の使用乏し</p> <p>ニ、兼業農業多し</p>
細目	
時數	
要旨	
說	
聯絡	
備考	



<p>四、農業の種類</p> <p>1、耕種</p> <p>2、園藝</p> <p>3、養畜</p> <p>4、養魚</p> <p>五、必要なる性能</p>	
<p>ホ、會社組織少し</p> <p>ヘ、自給的で營利的に不充分</p> <p>ト、米作に中心を置く</p> <p>チ、耕地の區劃小にして分散してゐる</p> <p>リ、肥料の供給不充分</p> <p>主として米麥、大豆の如き作物を栽培す</p> <p>果物、花卉等を栽培する</p> <p>家禽を飼育する</p> <p>魚類を飼育する</p> <p>格別な知識を必要とする職業でないが動植物愛好の念強く忍耐熱心なることが大切</p>	
<p>蔬菜園藝</p> <p>花卉園藝</p> <p>果樹園藝</p> <p>造庭園藝</p> <p>鶏、七面鳥、馬、牛、豚、羊</p> <p>家兎、蜜蜂</p>	

<p>第五課 水産業</p>	
要項	<p>一、水産業の意義</p> <p>二、我國の水産業</p> <p>三、水産業の種類と必要なる性能</p> <p>1、漁撈</p> <p>2、養殖</p> <p>3、製造</p>
細目	<p>水産業は吾々の生活に必要な魚介類、藻類、海獸類を採捕、増殖又は處理加工する職業である</p> <p>我國は四面海に圍まれ又干潟、河川湖沼等が多く水産業に恵まれてゐるから遠洋漁業の開発、淺海利用等其の他の開發に努力するならば將來の發展は見るべきものがあらう</p>
時數	一
要旨	水産業の概要を説き其の特質を知らしむ
説	
聯絡	<p>史(上) 皇威の振興</p> <p>(地) 産業</p> <p>(理) 魚類</p>
備考	<p>世界の三大漁場</p> <p>イ、北海道の近海</p> <p>ロ、ニューファンドラン</p> <p>ド、スカンゲナビヤ半島</p> <p>ハ、西海岸</p> <p>水産業に関する學校</p> <p>中等學校</p> <p>水産學校</p> <p>專門學校</p> <p>水産講習所</p> <p>大 帝大農學部水産科</p>
讀三	讀二
27 續 詰	23 海 苔

題目		時數	要旨	說	聯絡	備考
第六課 林業及鑛業		一	林業及鑛業の概要を説き其の特質を知らしむ			
要項	一、林業の意義 二、我國の林業 三、林業の種類 1、森林業 2、林産物業 四、必要なる性能 五、鑛業の意義 六、我國の鑛業 七、鑛業の種類			材木其他の植物を育成して之を利用する業を云ふ 1、我國は地勢上山多し林業を営むに好都合である 2、従来は極めて幼稚な經營法、作業法によつてゐたが將來は組織的にする必要がある 苗木を植ゑて森林を成長させて收入を得る職業で下刈、山番等之に附随する職業をも含む 森林から得らるる産物を取扱ふ職業で樵夫、炭焼、椎茸の栽培等を云ふ 經營に従事するものは計畫能力、商才等を要し勞働に従事するものは強健なる力量を必要とする 地中にある鑛物を掘出して人類生活の資料とする業を云ふ 我國は由來鑛産物に恵まれてゐない一國の國運は鐵石炭、石油によつて左右される事が多いから今後滿蒙、樺太の新天地による鑛産物を開發せしめねばならぬ	(地)二 産業	1 森林の効用 イ、木材の利用 ロ、副産物の利用 2 間接の効用 イ、風致をよくす ロ、空氣を清浄にし ハ、土砂を防止す ニ、水源を涵養す
細					(理)一 銅鑛 山石	林業に關する學校 中等學校 專門農林學校 高等農林學校 帝大農林學部 鑛業に關する學校 中等工業學校 專門工業學校以上 高等工業學校 高等鑛山學校 大學工學部採鑛冶金科

要項	1、探掘 2、冶金 八、必要なる性能					
細				石炭、銅、石油、金銀、鐵、石材等を採掘すること 採取した鑛物を精鍊、精製すること 經營者は計畫組織の才 技術者は専門の學識 勞働者は体力、力量を必要とする		鑛業勞役は衛生的でない 殊に坑内勞役は特に甚だ

第七課 工業		題目	時數	要旨	説	聯絡	備考
要項	細	業	一一	工業に関する一般概念を知らしむ		(地)工業	
							附録参照

一、工業の意義

二、工業の使命

三、工業の種類

四、我國の工業と其

原料品又は粗製品に加工精製して効用の範圍を擴充する職業である  
 農牧漁獵等の原料生産者によつて獲得せられた原料品も工業者の手によつて加工精製せられねば實際の役に立つことが少い、新しい價値を附與し増加することは實に工業の使命である  
 主なる種類  
 1、窯業  
 2、金屬屬  
 3、機械器具製造業  
 4、化學工業  
 5、纖維工業  
 6、紙工業  
 7、皮革骨角甲羽毛品類製造業  
 8、木竹類に關する製造業  
 9、飲食料品嗜好品製造業  
 10、被服調度品製造業  
 11、土木建築業  
 12、其他工業

我國は古來瑞德國の名の示す通り農業を基とする自

の現勢

五、工業と性能

六、機械的手工と性能

給自足主義なりしが人口増殖の結果今や其生産は國民の生活資料の需要に追はれつゝある状態である、農業のみを以て立つことが覺束なくなつたばかりでなく土地狭少にして天然資源に乏しきため國民の生活資料に窮してゐる、今後はさうしても商工業を盛にして國富の増加をなし世界の經濟戰にうち勝たねばならぬ  
 我國は日清、日露の兩戰役を動機として發達し來つた工業は世界大戰に際して更に目覺しき發展を見るに至り今や産業の合理化に努め工業地域の改善、技術の考究能率の増進を企圖し我國工業の大勢を有利に導きつゝある  
 簡單な工具を使用して物品を製作する手工業には種類によりて凡そ次の如き性能を必要とする  
 1、金網細工、藤細工、籠細工等は手先の速い事を要する、疊職等は更に力量を必要とする  
 2、指物職、大工、樽職等は手先速く且つ目測の正しい事を要する  
 3、貴金屬細工、時計修繕工、寶石細工等は手先が器用で仕事が緻密であることを要し必ずしも手先の速いことを必要としない  
 簡單な機械器具を使用して手工業よりも一層能率的に製作する機械的手工業には、其種類により凡そ次の如き性能を必要とする  
 1、ミシン裁縫職等は運動調節の巧なことを必要とする

1 工業に関する學校  
 1 中等學校  
 工業學校

<p>七、機械工業の性能</p> <p>八、腕に職をつけよ</p>	<p>2、ロクロ工挽物工等は目測が正確で抵抗感覚の鋭敏なことを要する</p> <p>複雑なる機械を使用して大量生産を行ふ機械工業に従事するものは其分擔する仕事により凡そ次の如き性能を必要とする</p> <p>1、運搬夫、雑役夫 体力、力量の優れたることを要す</p> <p>2、紡績工、機械工 手先速く注意力優れたることを要す</p> <p>3、木型工、鑄物工等は視力目測の優れたることを要す</p> <p>工業には熟練を要する技術に然らざるものがあるが全く技術を必要としない職業に就てはならぬ、誰にても出来る職業は失業の機会が多く且向上の望みがない</p> <p>俵箱は一つの財産である月日を惜まず修業をせねばならぬ</p>	<p>2 専門學校以上 高等工業學校 高等工藝學校 大學工學部</p>	<p>工藝學校 工手學校</p>
-----------------------------------	---	---	----------------------

<p>第八課 商</p> <p>業</p> <p>三二</p>	<p>時數</p>	<p>要旨</p> <p>商業に關し必要なる一般概念を知らしむ</p>	<p>說</p>	<p>聯絡</p> <p>讀 讀 2210 四 10 會 資 保 社 本 險</p>	<p>備考</p> <p>本項に於ては販賣従業員に就て述ぶ</p>
<p>要項</p> <p>一、商業の意義</p> <p>二、商業の特質</p> <p>三、必要なる性能</p> <p>1、身體的方面</p> <p>2、精神的方面</p> <p>四、商業の種類</p>	<p>細</p> <p>生産者と消費者との中間にあつて物品を賣買する仕事であるが廣く解するに金融保險周旋保管接客業等の仕事も之に含まれる</p> <p>1、物質を時間的に地理的に有無相通せしめる</p> <p>2、物價の變動の危険を少なからしめ社會生活を安易ならしめる</p> <p>3、販路を開拓して産業を發達せしめる</p> <p>4、人に最も多く接する職業である</p> <p>1、明るい表情を有すること</p> <p>ロ、言語の明瞭、言葉遣にうるほひのあること</p> <p>ハ、動作の機敏なること</p> <p>イ、一般知能の普通以上なること</p> <p>ロ、記憶力、注意力の優れてゐること</p> <p>ハ、忍耐、謙讓、几帳面なること</p> <p>1、物品販賣業(小賣業、卸賣業、問屋業)</p> <p>2、媒介周旋業</p> <p>3、金融保險業</p> <p>4、物品貸貸業 預り業</p>				

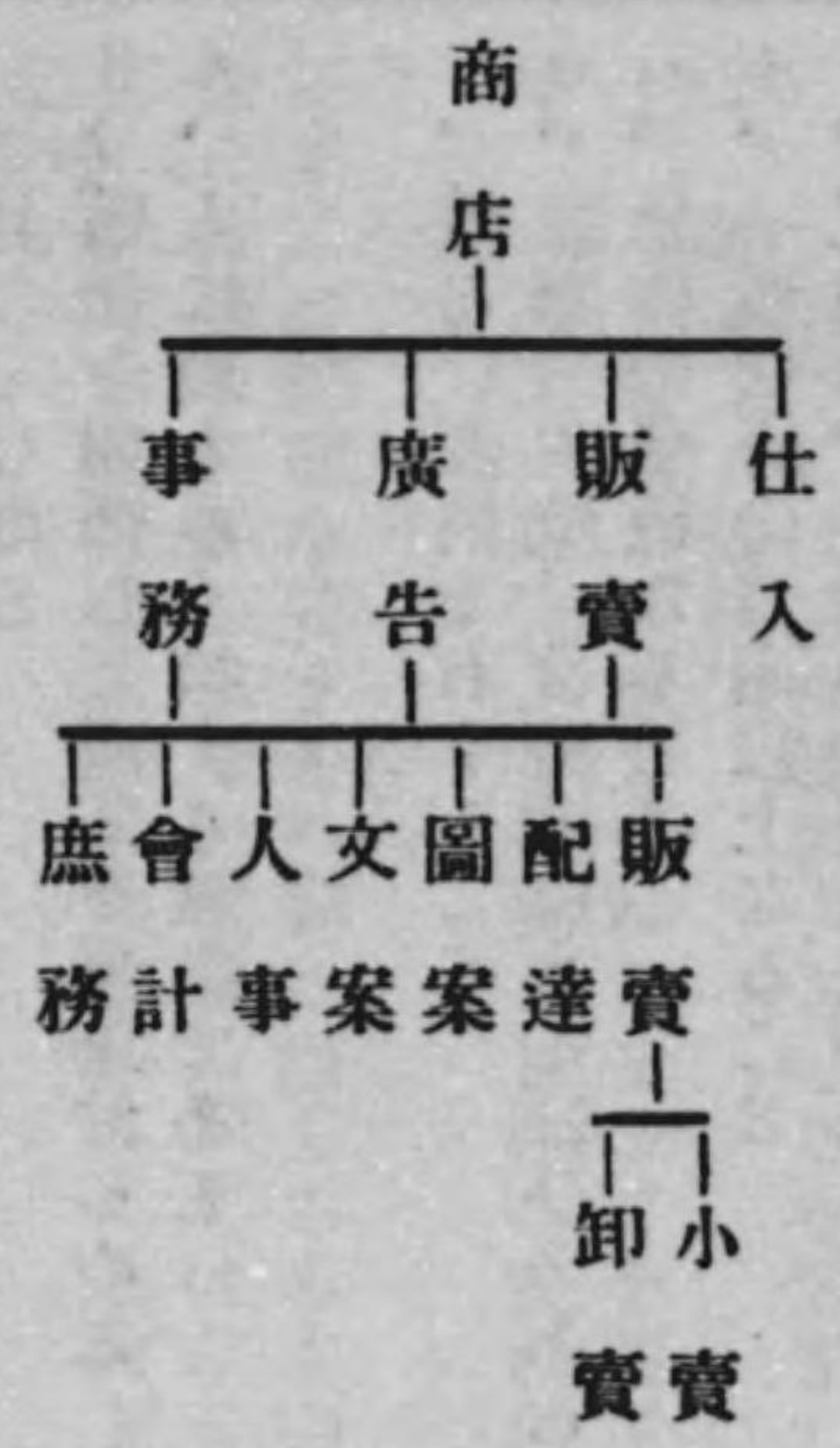
五、我が國商業の現況

六、商務の分掌

(附) 商業道德

5、旅宿飲食店 浴場業  
6、其の他の商業

商業は近來益々百貨店の如き大規模に行はれる傾向があるそれは企業集中の現代經濟組織の當然の現象と思はるゝが併しそれも自から限度があり小賣商の必要も亦見逃すべからざるものがある



商務は大体系の如く分類出来る、小賣店になる一人にて一切爲さなければならぬ場合もあるが、大商店になるにつれて仕事は確然と區別されるから各々異なる性能を必要とし且つそれからの連絡、統一が大切である

1、商人は信用が第一である  
2、生産者或は消費者の無智につけてこんで不當な利益を得てはならない

1 商業に關する學校  
中等商業學校  
實業學校  
商工學校  
簿記學校  
2 專門學校  
高等商業學校  
商科大學校

第九課 交通運輸業

要項

一、交通運輸業の意義  
1、運輸業  
2、通信業  
二、特質  
三、種類及現況  
四、必要なる性能  
1、身軀的方面

時數

一一

要旨

交通運輸業の特質を挙げ且つ其一般的所要性能の概要を知らしむ

説

旅客や物資を輸送し或は人の意志を傳達する職業である文化の發達に伴ひ益々進捗する之を運輸業と通信業に別つ

旅客や物資を種々の交通機關によつて輸送する職業人の意志や金錢を種々なる方法によつてその相手方に傳達する職業

公益的事業なること

1、時間や距離を短縮せしめ文化の發達に貢献する  
2、産業の發達を促進せしめ國利民福を増進する

1、鐵道  
2、軌道  
3、船舶  
4、自動車  
5、航空機  
6、郵便 電信 電話 爲替等

交通運輸業は人の財産生命等を取扱ふ職業なるが故に之に従事しやうとするものは特に性能の適否を考慮しなければならぬ

1、体格優秀強健なること

連絡

(地) 交通

備考

官營、民營

交通運輸に關する學校  
岩倉鐵道學校  
自動車學校  
鐵道教習所  
通信官吏養成所

2、精神的方面

- ロ、疲労性小なること
- ハ、視覚聴覚鋭敏にして正確なること
- ニ、動作の敏捷なること
- 一、一般智能の普通なること
- イ、注意力、反應動作の鋭敏なること
- ハ、志操堅固なること

題	目	時數	要旨	説	連絡	備考
第十課	公務自由業	一	公務自由業の種類特質を知らしむ			
要項	細					
一、公務自由業の意義	公務とは國家並に公共団体の業務に従事する職業自由業とは一定の雇傭關係なき無しに自分の意志によりて或勤勞をなす職業である					
二、公務自由業の種類と必要な性能	其の種類は軍人、政治、宗教、教育、醫療、法律、藝術等に従事する者を含む範圍は頗る廣い					
1、軍人	イ、陸海軍人軍屬に別れ其の階級なき種々ある ロ、平時戦時に國防、秩序維持に身を賭し君國につくすを任務とする ハ、機略計畫等の才に富み身体は頑強でなくてはならぬ					
2、官吏	イ、官廳自治團體等に勤務するもの ロ、公正明敏にして公につくすの覺悟を必要とする					
3、宗教家	イ、神佛に奉仕し其の教を傳へる業である ロ、無慾犧牲忍耐博愛等の精神を以て常に其の業に臨む事を要する					
4、教育家	イ、育英の業に従事するもので初等教育より専門教育に至るまで其の範圍はかなり廣い ロ、深遠なる學識を持ち人格高潔にして社會の木鐸となる人物である事を要する					
5、醫業	イ、保健衛生治療等に従事するもので醫師藥劑師看					
					(修)二 8 智能	この職業には専門學校を出づることや必要し或は一定の資格を必要とするものがある
					歴上 行 基	
					讀三 ペスタロッチ	

<p>6、法律家</p> <p>7、記述家</p> <p>8、藝術家</p>	<p>護婦等を含む        仁を以て人に臨みきこまでも献身的であること        を要する        慈善同情心及判断力推理力責任感の厚きを必要        とする        一、司法官、辯護士、公證人等の業をいふ        二、公明正大の態度を第一として判断力及應用の才        を必要とする        一、新聞雑誌の記者及び著述を業とする者        二、著作物や新聞雑誌の記事は社會萬般の事柄に非        常に影響するものであるから推理判断記憶力の        優れたる外冷靜にして公正の態度を持すること        を必要とする        一、文藝、音楽、美術等を業とするもの        二、天才的の仕事で獨創想像等の能力のすぐれて居        ることを要する</p>	<p>馬山        琴陽</p> <p>高屋(下)        元祿時代の文藝        國運の進歩        堀田瑞松</p>	<p>左甚五郎の話</p>
--	--	--	---------------

<p>第十一課 家事使用人及雜業</p> <p>要 目 時 數 一</p> <p>要 旨 家事使用人及雜業其の特質を知らしむ</p> <p>連 絡</p> <p>備 考</p>	<p>一、家事使用人</p> <p>1、種類</p> <p>2、仕事</p> <p>3、性能</p> <p>4、修養</p> <p>二、雜業</p> <p>他人の家に雇はれ家庭の雜務に従ふ職業をいふ        家扶、家令、書生、下男、家政婦、子守、女中、別        荘番等である        他の職業のやうに自分が直接に世間の役に立つ務に        當るものではないが一家盛衰子供の教育に影響する        ところ大であるから大切な務である        一、普通の性能を備ふるものならば可        二、特殊の専門技術を要しない        三、眞面目、従順、志の確固な事が必要である        よい家庭に入つてよい感化を受けることが出來家政        の一般を習得することが出來る故にこれに従事する        者は常に自分の品性を高めることに努め殊に年少者        は修養の工夫を怠つてはならぬ        雜業は給仕、案内人、下足番、門衛、掃除夫、日傭、集        配人、撒水夫、夜警、煙突掃除夫、塵埃集人等をいふ</p> <p>最近の國勢調査の結果約        八十萬程の家事使用人あ        り</p> <p>雜業は國勢調査分類の        一其他の有業者を指す        のである</p>
--	---

### 第十二課 婦人の職業

時数 一一

要旨

婦人の職業の概要を説き其の特質を知らしむ

要

項

細

説

連

絡

備

考

#### 一、婦人と職業との関係

婦人は従来家庭の人としてのみ生活し一定の職といふものを持たなかつた然るに次の種々なる事情により職業につくやうになつた

- 1、産業の發達につれて分業が行はれ婦人の仕事が出て來たこと
- 2、婦人も職業界に立つ力があることを認められて來たこと
- 3、婦人自身の自覺により經濟的獨立が唱へられて來たこと
- 4、男子の收入のみでは家族を扶養することが出来なくなり随つて婦人が其の職業について其の不足を補ふの止むなきに至つたこと
- 5、婦人は男子と異なり結婚及之に伴ふ家庭生活の事情等により永く職業に従事されぬ事が多い

婦人の智能の進歩に伴ひ漸次男子の領域に迄侵入し又婦人自身の職業にも新しいものが生じて其の種類は益々増加しつゝある

- 1、智能を主とする職業  
教師・事務員・店員・醫師・婦人記者・藝術家・保姆・出札掛等
- 2、技術を主としたる職業

#### 二、婦人の職業種類

##### 1、性能より見たる婦人の職業

#### 三、職業に従事する婦人の心得

裁縫師・理容師・助産婦・看護婦・タイピスト  
速記者・電信技術員・電話交換手・寫眞師等  
ハ、勞務を主とする職業  
女工・車掌・家事使用人・女人夫等

- 1、婦人も立派な職業人であるといふ自覺を持つこと
- 2、職業に對して忠實なること共に又家庭生活をもゆるかせにしないこと
- 3、將來の婦人は家庭人としての修養のみならず公人としての修養も大切である職業婦人に於ては特に其の必要が多い
- 4、種々の誘惑に遇ふことが多からして意志を強固になすこと
- 5、一般に虚榮と濫費に陥り易い傾向があるから注意を要す
- 6、職業につくには豫め父兄保護者の賛同許可を得ること



題 目		時 數	要 旨	説	連 絡	備 考
第十三課	適職と不適職	三二	職業には適職と不適職とあることを知らしむ			
要 項	細					
一、適職と不適職の意義	性能・趣味・身躰・環境が其職業に適しようこんで従事し充分能率をあげ得る職業を適職といひ之に反するを不適職といふ					
二、興味は職業に必要	1、愉快に仕事に従事出来る ロ、困難な仕事にも苦痛を感じるこゝが少い ハ、仕事に早く上達する ニ、工夫を生み、發明・發見の基をつくる ホ、仕事の能率が上る 一、種々の事情から自己の趣味と職業とが一致し得ざるこゝを知つて置かねばならぬ ロ、斯る場合はつめて興味を喚起するこゝが肝要 ハ、其の仕事に専心努力するときは自ら趣味を覺ゆるに到るものである ○内容がわかってくるから ○熟達するから ○自信がつくから					
三、興味と職業の選擇	1、興味は職業選擇の上に重大なる要件である 2、興味の意義をこりちがへてはならぬ					
					1312 職業高 1413 職業高 能務 二 業体	適職といへば性能に適した職業といへば環境に適合する人があるべきものである 興味ある仕事に従事し成功した人の實例を請すこと 學校に於て職業に對する興味を喚起せしめるには職業講話、圖書利用

題 目		時 數	要 旨	説	連 絡	備 考
	四、職業の選擇と性能及趣味					
	五、不適職に従事するこゝの損失					
	六、適職を選べ					
要 項	細					
四、職業の選擇と性能及趣味	1、一時的の興味であつてはならぬ ロ、天性に一致する興味でなくてはならぬ 1、多くの場合性能は趣味を決定する 2、自己の性能に適した職業につくときは熟達するこゝが早く能率も上るから趣味を生ずる 3、職業選擇に當つては先づ嚴密なる自己考察により自己性能の如何趣味への適否を考究するこゝ 2、自己の職業を樂しむこゝが出来ない 1、仕事に熟達する事が困難であり随つて能率が上らない 3、其の職業に對する愛着心を失ひ轉職失職の止むなきに至るこゝ 4、人生の幸福を得る能はずして悲境のまゝ、人生を送るこゝ 5、かゝる人の多きは其の社會總体の能率を低下し進歩發展を阻止するこゝになる 6、特に轉職失業は其の個人の生活を不安に陥れるのみならず國民思想の悪化を來し深刻なる社會不安を誘導するものであつて人類社會の幸福を實現するこゝは到底不可能である					
五、不適職に従事するこゝの損失	職業の選擇は慎重にすること漫然と職業を選ぶこゝ一生りかへしのつかぬこゝになる 1、職業の選擇は一生の進路を定める重大な事である、故に軽々しくすることは嚴にいましめねばならぬ 2、選擇に當りいゝ加減の考や不眞面目な態度や他					
六、適職を選べ	職業見學 參加 調査 研究會 轉職の原因 1 自己の趣味と合致しないため 2 自己の性能に適しないため 3 収入多きを望むため 4 其の職業が將來望みなきため 5 主人同僚の折合せしきため 失業の原因 1 仕事が出来ないため 2 不健康のため 3 疾病のため 4 疾病不良のため 5 經濟界變動等による事業縮小等のため					不適職の多き時は社會のあらゆる仕事に能率の低下を來し其の進歩發展を阻害し人生の幸福を實現するこゝが出来ない

七、適職選擇の要件

人任せにしたり目前の利害に左右せられたりしてはならぬ

3、不適職の時は轉業とか、失業とかを招き自己ばかりでなく家族や社會・國家にまでも迷惑をかけるやうになる

性能の適不適を第一とし其れに他の諸條件を考慮し其等に適合する職業を見出すこと

1、自己の健康状態

2、自己の性能・興味・希望

3、家庭の事情(殊に家業を考慮すること)

4、社會状態(特に職業界の形勢に注意)

社會の狀態に左右せられないことに注意

八、職業決定順序

1、職業知識の涵養

2、自己の省察

3、身体及智能性能検査

4、父兄及教師の指導

九、職業選擇の注意事項

1、講話により多種職業の大勢及其の内容を會得すること

ロ、各方面の見學によつて職業活動の實際を知る

1、自己の得手・不得手を冷静に省察すること

ロ、それに基づいて職業を決定すること

學校に於て施行する身体検査及智能検査・性能検査を眞面目に受けること

1、父兄の意見・希望等を尊重すること

ロ、教師の指圖、注意等をよくきくこと

1、相當修練を要する職業を選ぶこと世の多くは直ちに家計を援助させるために手取早く一人前に仕上げるため修練に長期間を要する職業を厭ふ

智能検査及性能検査の結果をよく知らしめ自己省察の材料に供すること

一〇、適職に従事する

利益

◎ 自己の幸福

◎ 社會への貢献

傾向がある

2、腕に職をつける事の出来る職業を選び失業の危険少なきを取ること

3、將來發展の望あるものを選ぶこと

適職に就く時は愉快に其の職業に従事し向上發展の源泉となり自己及家族の幸福を招来し得るのみならず延いては國家・社會の總体的能率の向上を促し進歩發展を貢献すること、なる

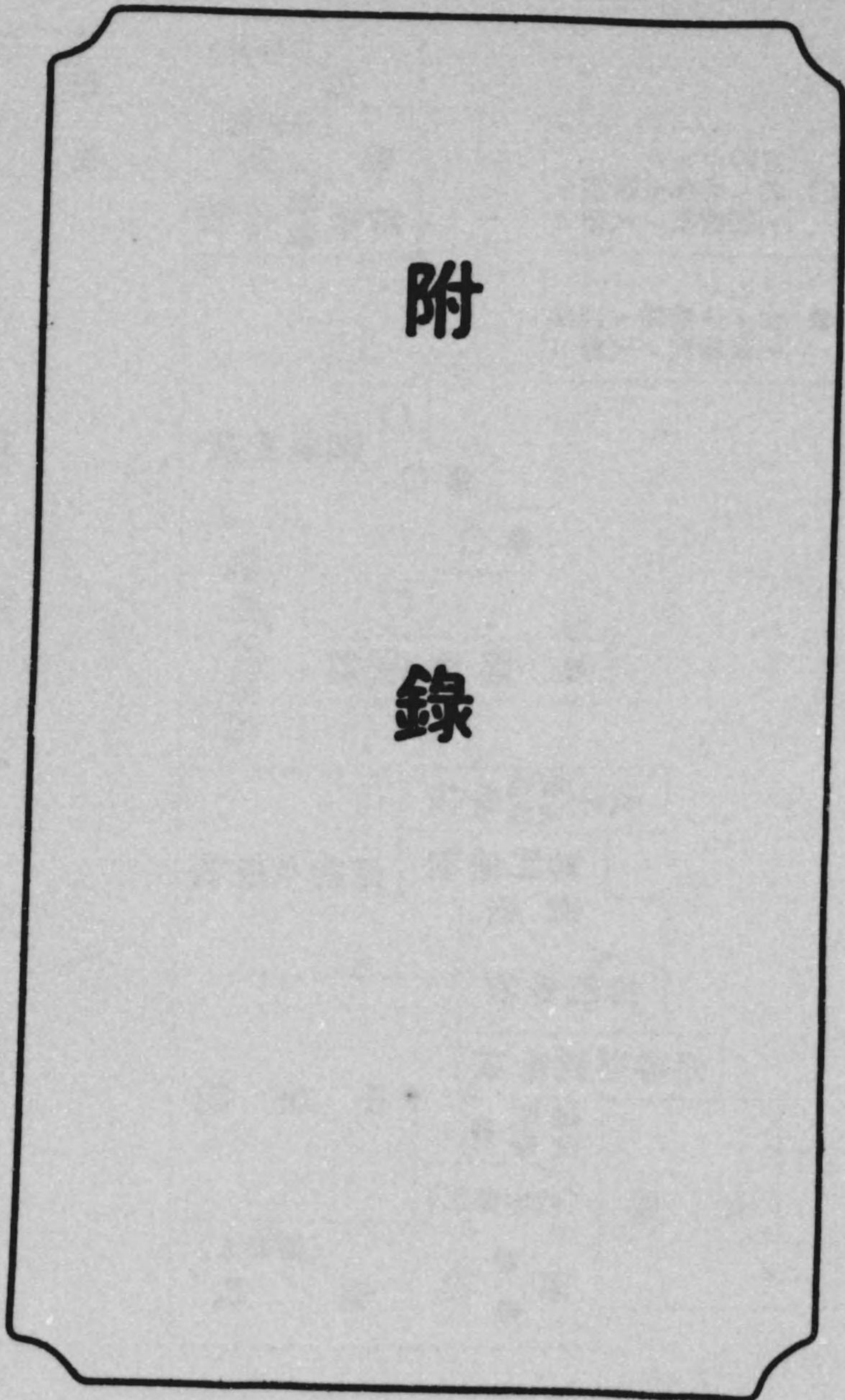
第十四課 學校と職業		時數	要旨	學校選擇及就職の要件を知らしむ	
要項	一、學校教育の目的 二、學校に進むべきか 實務に就くべきか 三、學務選擇 四、修學の進路 五、よき就職先を選べ	一一	更に修養を積み人格を磨き知識や技能を得し將來の目的に合致した修練を遂げる事である空なる虚榮心から出發したり單に地位や収入を目的としてならない 1、將來身を立てるのに學校教育の道をみるべきか 實地修練の道を行ふべきかに就いて自己の考へを定める 2、自己の身体狀況及精神・能力が果して學校教育に耐へ得るや否やを考へる 3、經濟的事務其他家庭の狀況が修學を許すか否かを考へる 4、父兄・教師其他の者の意見を參酌する 1、自己將來の職業に役立つ學術技藝を授くる學校を選ぶこと 2、自己の精神的身体・特質並に興味に適した學校を選ぶこと 1、正規の進路  學校教育によるもの 2、變則の進路  獨學によるもの 就職先の選擇は非常に大切なことであるから父兄や先生にもよく相談し信頼し得るものの紹介で經營の	1211#15 業學二職 務問業	附錄 「教育機關圖」參照
細	基礎が鞏固であつて將來の發展の見込みある所を選ぶこと 雇傭の契約は將來にまつて非常に大切なことであるから若し契約が正しくなかつた場合には甚だしく不利益を蒙るものである 1、確實な契約をなすこと (住込か、通勤か、給料の制度、被服・食事、休日通勤の可否等) 2、契約は父兄と雇傭主とがよく相談して定め契約書を作つて置く 就職に際しては左の如き書類を整へねばならぬ 1、履歴書  自筆で普通美濃紙白紙に丁寧に書き狀袋に入れて差出す 2、戸籍謄本又は抄本身分證明書等 3、本籍の役場でもらつて來ること(手数料を要す) 3、身元保證書  保證人を定めて認印をもらつて就職後雇主に差出す 面接は採否を決定するのであるから充分注意して好感を與ふるやうに心掛けねばならない 1、言語明瞭、丁寧、簡單に 2、風姿は質素端正、清潔に 3、舉動は沈着、好感迅速に				
連絡					
格					
備考				公設の職業紹介所は職業上の相談に應じ就職後も世話を見てくれる	

第十四課 學校と職業		時數	要旨	學校選擇及就職の要件を知らしむ	
要項	六、雇傭契約に就いて注意せよ 七、就職上必要な書類を整へよ 八、面接應對に留意せよ	一一	更に修養を積み人格を磨き知識や技能を得し將來の目的に合致した修練を遂げる事である空なる虚榮心から出發したり單に地位や収入を目的としてならない 1、將來身を立てるのに學校教育の道をみるべきか 實地修練の道を行ふべきかに就いて自己の考へを定める 2、自己の身体狀況及精神・能力が果して學校教育に耐へ得るや否やを考へる 3、經濟的事務其他家庭の狀況が修學を許すか否かを考へる 4、父兄・教師其他の者の意見を參酌する 1、自己將來の職業に役立つ學術技藝を授くる學校を選ぶこと 2、自己の精神的身体・特質並に興味に適した學校を選ぶこと 1、正規の進路  學校教育によるもの 2、變則の進路  獨學によるもの 就職先の選擇は非常に大切なことであるから父兄や先生にもよく相談し信頼し得るものの紹介で經營の	1211#15 業學二職 務問業	附錄 「教育機關圖」參照
細	基礎が鞏固であつて將來の發展の見込みある所を選ぶこと 雇傭の契約は將來にまつて非常に大切なことであるから若し契約が正しくなかつた場合には甚だしく不利益を蒙るものである 1、確實な契約をなすこと (住込か、通勤か、給料の制度、被服・食事、休日通勤の可否等) 2、契約は父兄と雇傭主とがよく相談して定め契約書を作つて置く 就職に際しては左の如き書類を整へねばならぬ 1、履歴書  自筆で普通美濃紙白紙に丁寧に書き狀袋に入れて差出す 2、戸籍謄本又は抄本身分證明書等 3、本籍の役場でもらつて來ること(手数料を要す) 3、身元保證書  保證人を定めて認印をもらつて就職後雇主に差出す 面接は採否を決定するのであるから充分注意して好感を與ふるやうに心掛けねばならない 1、言語明瞭、丁寧、簡單に 2、風姿は質素端正、清潔に 3、舉動は沈着、好感迅速に				
連絡					
格					
備考				一時受金よりは月々の貯金月々の給料よりは月々の貯金	

題 目		時 数	要 旨	説	連 絡	備 考
第十五課 良き職業人		一一	良き職業人の意義及良き職業人となる道を知らしむ			
要 項	一、良き職業人とは 1、個人的立場 2、社會的立場 3、良き職業人					
細	二、良き職業人となるには			其の職業によつて生活の安定を得且つ愉快に其の日を送り物質的にも精神的にも満足してゐる人がゐる自活が出来なくて人の世話になつたり不満を感じつゝ職業に従事して居たりする者は良き職業人ではない 己の職業活動によつて國家・社會の進歩發展に貢献する人である。不正な行爲をなして人に迷惑をかけた或は國家の信用を害ふ如きものは良き職業人ではない 満足して己の職業に努め生活の資を得且つ職業を通じて國家・社會・公共のために貢献し得る職業人といふ		
	1、修養の時期には知識に於ても技術に於ても充分なる基礎を作ること 2、適職の選擇を誤らないこと 3、就職後はよく困難に打ちかつこと 4、社會的貢獻者たるの自覺をもつこと 5、常に従事する職業の研究を怠らぬ様にし改良進歩をはかること					

三、良き職業人と社會國家との關係

よき職業人は國家の寶である  
よき職業人で満たされた國家は益々隆昌・發達し、よき職業人の住む社會は共存共榮の喜びに溢れる



附

録

三  
身  
と  
録  
入  
の  
様

會  
同  
家  
の  
の  
關  
係

と  
の  
間  
に  
あ  
る

口  
頭  
で  
な  
る

一  
般  
に  
あ  
る



# 第二職業分類表

(昭和五年國勢調査)  
 (一、二、三、……) 大分類  
 (一〇、二〇、三〇、……) 中分類  
 (一〇一、二〇一、三〇一、……) 小分類

<p><b>一 農 業</b></p> <p>(一) 農耕ニ従事スル者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一 農耕業主</li> <li>二 農業管理人、職員</li> <li>三 作男、作女</li> <li>四 其ノ他ノ農業勞務者</li> <li>五 農業手助</li> <li>六 造園師、植木職</li> <li>七 其ノ他ノ農耕ニ従事スル者</li> </ul> <p>(二) 畜産ニ従事スル者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>八 養畜業主</li> <li>九 搾乳業主</li> <li>一〇 牧場管理人、職員</li> <li>一一 牧夫、畜産勞務者</li> <li>一二 畜産手助</li> </ul> <p>(三) 蠶業ニ従事スル者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一三 養蠶業主</li> <li>一四 蠶種製造業主</li> <li>一五 蠶業技術者、職員</li> </ul>	<p><b>二 水産業</b></p> <p>(四) 林業ニ従事スル者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一六 蠶業勞務者</li> <li>一七 蠶業手助</li> <li>一八 森林業主</li> <li>一九 林産物業主</li> <li>二〇 林業管理人、職員</li> <li>二一 森林業勞務者</li> <li>二二 炭焼夫</li> <li>二三 伐木夫</li> <li>二四 其ノ他ノ林産物業ニ従事スル勞務者</li> </ul> <p>(五) 漁業ニ従事スル者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>二五 漁業主</li> <li>二六 漁業技術者、職員</li> <li>二七 漁業勞務者</li> <li>二八 漁業手助</li> </ul> <p>(六) 採炭ニ従事スル者</p>	<p><b>三 鑛 業</b></p> <p>(七) 採鑛ニ従事スル者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>二九 炭鑛業主</li> <li>三〇 採炭技術者、職員、監督</li> <li>三一 採炭夫</li> <li>三二 後山</li> <li>三三 運炭夫(坑内)</li> <li>三四 支柱夫</li> <li>三五 其ノ他ノ坑内採炭勞務者</li> <li>三六 選炭夫</li> <li>三七 其ノ他ノ坑外採炭勞務者</li> </ul> <p>(八) 石油鑛業ニ従事スル者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三八 鑛山業主</li> <li>三九 鑛山技術者、職員、監督</li> <li>四〇 坑内勞務者</li> <li>四一 坑外勞務者</li> </ul> <p>(九) 石油鑛業ニ従事スル者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>四二 石油鑛業主</li> <li>四三 油田技術者、職員、監督</li> <li>四四 鑿井夫、汲油夫</li> <li>四五 其ノ他ノ油田勞務者</li> </ul>
---	--	---

(九)土石採取ニ従事スル者

- 四六 土石採取業主
- 四七 石切出夫
- 四八 土砂採取夫
- 四九 其ノ他ノ土石採取ニ従事スル者

四 業

(一〇)窯業・土石加工ニ従事スル者

- 五〇 窯業主、土石加工業主
- 五一 窯業、土石加工技術者、職員、監督
- 五二 原料工
- 五三 成型工
- 五四 焼成工
- 五五 硝子熔解工
- 五六 硝子吹工
- 五七 硝子成型工、加工工
- 五八 繪附工
- 五九 釉施工
- 六〇 仕上工
- 六一 石細工師
- 六二 煉瓦、瓦製造職
- 六三 其ノ他ノ窯業、土石加工ニ従事スル勞務者

(二)金屬工業・機械器具製造・造船

- 運搬用具製造ニ従事スル者
- 六四 金屬工業、機械器具製造、造船運搬用具製造業主
- 六五 金屬工業、機械器具製造造船、運搬用具製造業職員
- 六六 精錬技術者、監督
- 六七 造船、機械技術者、監督
- 六八 其ノ他ノ技術者、監督
- 六九 精錬工
- 七〇 壓延工、伸張工
- 七一 箔打職、金粉職
- 七二 試力職、銅工
- 七三 金屬彫刻工
- 七四 釘、鋸、針製造工
- 七五 針金細工職
- 七六 鍛冶職、鍛冶工
- 七七 鍛工(ト單ニ申告シタル者)
- 七八 目立職、及物研職
- 七九 調質工
- 八〇 鋳物師、鋳造工
- 八一 鋳掛職
- 八二 旋盤工

八三 プレス工

- 八四 機械工(ト單ニ申告シタル者)
- 八五 穿孔工、紙打工、填隙工
- 八六 製罐工、撓鐵工
- 八七 鋸接工
- 八八 鐵木工
- 八九 鋼具工
- 九〇 鍍金工、着色工
- 九一 仕上工、組立工、調整工
- 九二 検査工、試験工、實驗工
- 九三 自轉車製造工
- 九四 蓄電池製造工
- 九五 乾電池製造工
- 九六 コイル捲工
- 九七 絶縁工
- 九八 機械器具裝置工
- 九九 其ノ他ノ金屬工業、機械器具製造、造船、運搬用具製造ニ従事スル勞務者

(三)精巧工業ニ従事スル者

- 一〇〇 精巧工業主
- 一〇一 精巧工業技術者、職員
- 一〇二 度量衡器、計測器、科學的機

械器具製造工

- 一〇三 時計製造工
- 一〇四 貴金屬細工職、寶石加工職、鋳職
- 一〇五 樂器製造工

(三)化學製品ノ製造ニ従事スル者

- 一〇六 化學製品製造業主
- 一〇七 化學工業技術者、職員、監督
- 一〇八 發火物ノ製造ニ従事スル勞務者
- 一〇九 動植物油脂、木蠟製造工、精製工
- 一一〇 化學的工工程ニ従事スル勞務者(他ニ分類セラレザル者)
- 一一一 護謨成型工
- 一一二 セルロイド成型工
- 一一三 其ノ他ノ化學製品製造ニ従事スル勞務者

(四)紡織工業ニ従事スル者

- 一一四 製絲業主
- 一一五 紡織業主
- 一一六 織物業主
- 一一七 其ノ他ノ紡織、紡織品製造業

主

- 一一八 紡織、紡織品製造技術者、職員、監督
- 一一九 乾繭工、選繭工、煮繭工
- 一二〇 繰絲工
- 一二一 搗返工
- 一二二 眞綿工
- 一二三 原毛工
- 一二四 製麻工
- 一二五 混綿工、打綿工、製綿工
- 一二六 梳毛工、梳綿工、ヘニイ工
- 一二七 粗紡工
- 一二八 精紡工
- 一二九 瓦斯燒工
- 一三〇 認繰工、繰返工
- 一三一 検査工
- 一三二 結束工
- 一三三 機械準備工
- 一三四 織機工
- 一三五 麻絲織
- 一三六 標絲工
- 一三七 刺繡職
- 一三八 編工、組工

(五)被服・身裝品製造ニ従事スル者

- 一四四 其ノ他ノ紡織、紡織品製造ニ従事スル勞務者
- 一四五 被服裁縫業主
- 一四六 身裝品製造業主
- 一四七 被服、身裝品製造技術者、職員
- 一四八 裁斷工、裁縫工
- 一四九 フェルト帽製造工
- 一五〇 麥稈帽、バナマ帽製造工
- 一五一 其ノ他ノ帽子製造工
- 一五二 袋物製造工
- 一五三 扇子、團扇製造職
- 一五四 摺燈、傘、合羽職
- 一五五 洋傘組立工
- 一五六 下駄職
- 一五七 草履、履物表、鼻緒製造職
- 一五八 靴製造工(護謨靴ヲ除ク)



- 一五九 其ノ他ノ被服、身裝品製造ニ  
從事スル勞務者
- (一六)紙工業、印刷ニ從事スル者
  - 一六〇 紙、紙料製造業主
  - 一六一 紙製品製造業主
  - 一六二 製版、印刷業主
  - 一六三 寫真師
  - 一六四 表具師
  - 一六五 製本職
  - 一六六 製版、印刷技術者、職員
  - 一六七 其ノ他ノ技術者、職員
  - 一六八 紙料製造工、紙料調成工
  - 一六九 抄紙工
  - 一七〇 紙類製造工
  - 一七一 其ノ他ノ紙、紙料、紙製品製  
造ニ從事スル勞務者
  - 一七二 活字鑄造工
  - 一七三 文選工、植字工
  - 一七四 製版工
  - 一七五 印刷工
  - 一七六 其ノ他ノ製版、印刷ニ從事ス  
ル勞務者
- (一七)皮革、骨・羽毛品類製造ニ從事ス  
ル者
  - 一七七 皮革、擬革、其ノ他ノ製品製  
造業主
  - 一七八 骨、角、甲、羽毛品類製造業  
主
  - 一七九 皮革、骨、角、甲、羽毛品類  
製造技術者、職員
  - 一八〇 製革工
  - 一八一 擬革製造工
  - 一八二 皮革品、擬革品製造工
  - 一八三 骨、角、甲、牙、貝類細工職
  - 一八四 刷毛、其ノ他ノ羽毛品類製造  
工
- (一八)木竹草藁類ニ關スル製造ニ從事  
スル者
  - 一八五 製材、合板製造業主
  - 一八六 其ノ他ノ木竹草藁類ニ關スル  
製造業主
  - 一八七 製材工、木挽職
  - 一八八 合板製造工
  - 一八九 屋根板製造職
  - 一九〇 建具職、家具職、指物職
- (一九)製鹽ニ從事スル者
  - 一九一 槽職、桶職
  - 一九二 木箱製造工
  - 一九三 木地職、轆轤工
  - 一九四 曲物職
  - 一九五 木型工
  - 一九六 漆工、蒔繪師
  - 一九七 車大工、船大工
  - 一九八 木工(ト單ニ申告シタル者)
  - 一九九 疊表、筵、草蓆織職
  - 二〇〇 疊職
  - 二〇一 蓆、籠、行李類製造職
  - 二〇二 竹細工職
  - 二〇三 其ノ他ノ木竹草藁類ニ關スル  
製造ニ從事スル者
- (二〇)製鹽ニ從事スル者
  - 二〇四 製鹽業主、職員
  - 二〇五 鹽籠焚
  - 二〇六 鹽田勞務者
- (二一)飲食料品・嗜好品製造ニ從事ス  
ル者
  - 二〇七 精穀、製粉、澱粉製造業主
  - 二〇八 麵類、餛、湯葉、豆腐、蒟蒻  
製造業主

- 二〇九 味噌、醬油、酢類製造主
- 二一〇 酒類製造業主
- 二一一 菓子、麵類、水飴製造業主
- 二一二 製茶業主
- 二一三 其ノ他ノ飲食料品、嗜好品製  
造業主
- 二一四 砂糖類製造技術者、職員
- 二一五 醸造技術者、職員
- 二一六 其ノ他ノ飲食料品、嗜好品製  
造技術者、職員
- 二一七 糖類工、製糖工、澱粉製造工
- 二一八 麵類、餛製造工
- 二一九 豆腐、湯葉、蒟蒻製造工
- 二二〇 菓子、麵類、水飴製造工
- 二二一 製糖工
- 二二二 糖類製造工
- 二二三 味噌、醬油、酢製造工
- 二二四 酒類製造工
- 二二五 其ノ他ノ酒精含有飲料釀造工
- 二二六 清涼飲料製造工
- 二二七 罐詰、罐詰工
- 二二八 魚介類、肉、蔬菜、果實類加  
工品製造工
- 二二九 製茶工
- 二三〇 煙草製造工
- 二三一 製氷工
- 二三二 其ノ他ノ飲食料品、嗜好品製  
造ニ從事スル勞務者
- (二三)土木建築ニ從事スル者
  - 二三三 土木建築業主、請負業主
  - 二三四 土木建築技術者、職員、監督
  - 二三五 大工
  - 二三六 左官
  - 二三七 煉瓦積工、タイル張工
  - 二三八 石工
  - 二三九 鐵筋工、鐵網工
  - 二四〇 屋根職
  - 二四一 道路工夫
  - 二四二 鐵道、軌道線路工夫
  - 二四三 土工
  - 二四四 瓦職
  - 二四五 其ノ他ノ土木建築ノ工事ニ從  
事スル勞務者
- (二四)瓦斯・電氣・水道業ニ從事ス  
ル者
  - 二四六 瓦斯、電氣、水道業主
- 二四七 瓦斯、電氣、水道業ニ從事ス  
ル職員、監督
- 二四八 電氣技術者
- 二四九 瓦斯發生工、清淨工
- 二五〇 電工
- 二五一 其ノ他ノ瓦斯、電氣、水道業  
ニ從事スル勞務者
- (二五)其ノ他ノ工業的職業
  - 二五二 其ノ他ノ製造業主
  - 二五三 其ノ他ノ技術者、職員
  - 二五四 印刷師
  - 二五五 文房具、玩具、遊戯品製造工  
(他ニ分類セラレザル者)
  - 二五六 造花師、押繪職
  - 二五七 塗工(漆工ヲ除ク)
  - 二五八 製圖工
  - 二五九 選別工
  - 二六〇 機械運轉工、機關工、火夫、  
注油夫
  - 二六一 荷造工、發送工、包裝工
  - 二六二 其ノ他ノ工業的職業

五

(四)商業的職業

- 二六三 物品販賣業主
- 二六四 仲買人、周旋人
- 二六五 興行主、娛樂場經營主
- 二六六 其ノ他ノ商業業主
- 二六七 店員、賣子
- 二六八 商業手助
- 二六九 注文取、外交員
- 二七〇 集金人
- 二七一 露店(屋臺店ヲ含ム)商人、行商人、呼賣商人
- 二七二 其ノ他ノ商業的職業
- (五)金融・保險ニ從事スル者
  - 二七三 銀行家、信託業主、保險業主
  - 二七四 貸金業主、質屋業主
  - 二七五 其ノ他ノ金融業主
  - 二七六 保險代理業者、保險勧誘員
  - 二七七 其ノ他ノ金融、保險ニ從事スル者
- (六)接客業ニ從事スル者
  - 二七八 旅館業主、下宿業主
  - 二七九 料理店、飲食店、貸席業、置屋業主
  - 二八〇 旅館、料理店、飲食店、貸席業ノ番頭、客引
  - 二八一 料理人
  - 二八二 藝妓
  - 二八三 娼妓
  - 二八四 旅館、下宿屋、料理店、飲食店等ノ女中、給仕人
  - 二八五 浴場業主、使用人
  - 二八六 理髮師、髮結、美容師
- 六 交通業
  - (七)運輸ニ從事スル者
    - 二八七 鐵道、軌道業主
    - 二八八 自動車業主
    - 二八九 船舶運輸業主
    - 二九〇 運輸取扱業主
    - 二九一 其ノ他ノ運輸業主
    - 二九二 驛長、助役
    - 二九三 出札係、收札係
    - 二九四 貨物係、小荷物係
    - 二九五 驛手
    - 二九六 操車係、連結手、轉轍手、信號手、踏切看手
    - 二九七 車掌
    - 二九八 機關車機關手、機關助手
    - 二九九 電車運轉手
    - 三〇〇 自動車運轉手
    - 三〇一 船長
    - 三〇二 船舶運轉士
    - 三〇三 船舶機關長、機關士
    - 三〇四 船舶事務長、事務員
    - 三〇五 舵夫、水夫
    - 三〇六 船舶油差、火夫、石炭夫
    - 三〇七 舟夫
    - 三〇八 航空機乘員
    - 三〇九 人力車夫
    - 三一〇 荷車挽、馬方
    - 三一 一 仲仕、荷扱夫、河搬夫
    - 三一 二 配達夫
    - 三一 三 其ノ他ノ運輸ニ從事スル者
  - (八)通信ニ從事スル者
    - 三一 四 通信業主、職員
    - 三一 五 電信通信員
    - 三一 六 無線電信通信員
    - 三一 七 電話交換手
    - 三一 八 集配手、遞送手、郵便手
    - 三一 九 其ノ他ノ通信ニ從事スル者
- 七 公務、自由業
  - (九)學術研究ニ從事スル者
    - 三五 四 學術研究ニ從事スル者
    - 三五 五 計理士
    - 三五 六 代書人、代顧人
    - 三五 七 其ノ他ノ自由業ニ從事スル者
  - 八 家事使用人
    - (一〇)家事使用人
      - 三五 八 主人ノ世帯ニ在ル家事使用人
      - 三五 九 通勤ノ家事使用人
    - 九 其ノ他ノ有業者
      - (一一)其ノ他ノ有業者
        - 三六〇 官廳、會社等ノ給仕
        - 三六一 案内人、下足番、携帶品係
        - 三六二 門衛、番人
        - 三六三 倉庫夫
        - 三六四 掃除夫
        - 三六五 雜役夫
        - 三六六 日傭(ト單ニ申告シタル者)
        - 三六七 其ノ他ノ有業者
    - 一〇 無業
      - (一二)收入ニ依ル者
        - 三六八 恩給、年金等ノ收入ニ依ル者
        - 三六九 小作料ニ依ル者

- (九)官吏・公吏・雇傭員
  - 三二〇 神官、神職
  - 三二一 官吏(他ニ分類セラレザル者)
  - 三二二 公吏(他ニ分類セラレザル者)
  - 三二三 官公ノ雇傭員(他ニ分類セラレザル者)
- (一〇)陸海軍現役軍人
  - 三二四 陸軍現役將校、同相當官、准士官
  - 三二五 陸軍現役下士官、兵
  - 三二六 海軍現役士官、特務士官、准士官
  - 三二七 海軍現役下士官、兵
- (一一)法務ニ從事スル者
  - 三二八 辯護士、辨理士
  - 三二九 其ノ他ノ法務ニ從事スル者
- (一二)教育ニ從事スル者
  - 三三〇 學校長、教職員
  - 三三一 其ノ他ノ教育ニ從事スル者
- (一三)宗教家
  - 三三二 神道教師
  - 三三三 僧侶
  - 三三四 牧師
  - 三三五 其ノ他ノ宗教家
- (一四)醫療ニ從事スル者
  - 三三六 醫師
  - 三三七 齒科醫師
  - 三三八 藥劑士
  - 三三九 看護人
  - 三四〇 産婆
  - 三四一 按摩、鍼灸師
  - 三四二 獸醫師
  - 三四三 踏鐵工
  - 三四四 其ノ他ノ醫療ニ從事スル者
- (一五)書記的職業
  - 三四五 簿記係、出納係、會計係
  - 三四六 速記者、タイピスト
  - 三四七 其ノ他ノ書記的職業
- (一六)記者・著述家・藝術家・遊藝家
  - 三四八 記者、著述家、文藝家
  - 三四九 畫家、彫塑家
  - 三五〇 音樂家、舞踊家
  - 三五一 俳優
  - 三五二 其ノ他ノ藝術家、遊藝家
- (一七)其ノ他ノ自由業
  - 三五三 測量家、設計家

### 第三婦人の職業

職業名	種類	資格	仕事の内容	収入	備考
教師	小學校教師 中等學校教師 家庭教師	中等教員免許状所持者(女高師卒業及無試験檢定指定を得てある學校卒業者は免許状下附さる) 高女卒、專門學校卒 小學校准教員免許状所持者、高女卒(文部省令に依る資格は以上の如し、但し實際は女學校卒業後特別の保姆教育をうくる要あり)	中等學校入學試験準備 幼稚園及託兒場の兒童の保育	高師出身初給七〇圓、公私立出身初給六〇圓内外 一五圓—二〇圓程度 公私別あり 平均二〇圓—三〇圓 高女卒二五圓—三〇圓	高級なる職業にして婦人に適切 同右 同右
事務員	一般事務員 婦人外交員 婦人圖書館員	一般に高女卒業、事務員としての特別の教養あれば尙可 高女卒乃至高小卒、應接手腕の大 圖書館員養成所卒業(入學受験資格高女卒)	官公署、銀行、會社、商店勤務、計算、簿記記入、會計傳票の整理、調査 保險會社、ミシン會社、書籍雜誌、呉服の販賣、勧誘、集金 圖書の搬出、書目の作製	成績によりて變化あり、給料三〇圓内外、外に歩合あり 初給三〇圓—四〇圓 高小卒八〇錢高女卒一圓内外作業服、手當支給	將來發展の可能性大 活動的婦人に適す 損失は自辨
店員	停車場出札係	高女卒乃至高小卒程度	商品販賣、計算記帳、給仕	見習三ヶ月五〇錢位、高小卒七〇—八〇錢、高女	

- 三七〇 地代、家賃、有價證券其ノ他ノ收入ニ依ル者  
 (四)其ノ他ノ無者  
 三七一 學生、生徒  
 三七二 從屬者  
 三七三 精神病院、感化院、慈善病院等ニ在ル者  
 三七四 官公又ハ慈善團體等ノ款助ヲ受ケル者  
 三七五 在監人  
 三七六 其ノ他ノ無業者又ハ職業ノ申告ナキ者

業 職 る す と 主 な 能 智					
藝術家	宗教家	社会家	婦人記者	藥劑師	醫師
遊藝師	畫家	音樂家	傳導師	藥劑師	醫師(女醫)
内弟子、入門、修業平均三一年	美術學校卒業、研究所、個人に師事	音樂學校卒業	神學校卒(入學資格は高女卒乃至專門學校卒)	藥劑師試験合格(受験資格は修業年限三年以上の藥學校卒業)	齒科醫科卒業(指定の齒科醫科卒業)は無試験檢定を得
キリスト教傳導	小學教師、音樂中等學校音樂教師、個人教授	音樂教師、個人教授	高女卒、專門學校程度の教養	藥劑師試験合格(受験資格は修業年限三年以上の藥學校卒業)	齒科醫科卒業(指定の齒科醫科卒業)は無試験檢定を得
小學校教師、音樂中等學校音樂教師、個人教授	小學教師、音樂中等學校音樂教師、個人教授	音樂教師、個人教授	高女卒、專門學校程度の教養	藥劑師試験合格(受験資格は修業年限三年以上の藥學校卒業)	齒科醫科卒業(指定の齒科醫科卒業)は無試験檢定を得
卒八〇—九〇錢、賞與一年四回	初給五〇圓内外、助手三〇圓(開業醫を除く)	初給三〇圓、地方六〇圓(通勤五〇圓、六〇圓(自宅開業醫を除く))	初給四〇圓内外(開業醫を除く)	高女卒三〇圓—四〇圓内外、專門卒三〇圓—六〇圓	專門出三〇圓—五〇圓、夜學出二五圓—三〇圓
身康健全、將來の見込甚大	將來の見込甚大	婦人に適業	豊富な常識、鋭敏な洞察力、正確な判断力、文才と健康が必要	同前	同前

業 職 る す と 主 な 術 技					
裁縫師	助産婦	看護婦	タイピスト	速記者	製圖手
和服裁縫職	洋服裁縫師				
大呉服店の徒弟となり技術を練磨する可とす、修業三ヶ年十三歳以上	洋服裁縫專門學校、裁縫所、修業一—五ヶ年	帝大醫科及赤十字附屬養成所卒業(入學資格は高小卒程度)産婆試験合格(一年以上産院醫院の實地修業)	警視總監、各地方長官指定の看護婦學校講習所卒業者は無試験にて資格を得、各府縣廳施行の試験合格(一ヶ年病院勤務を要す)	高小卒、高女卒、更に邦文三—四ヶ月、英文四—六ヶ月、高小卒で養成所に入學し得るも需要者少し、英文、高女、專門學校卒業	高女卒、個人又は速記者養成所にて三ヶ年程度の修業
呉服店の裁縫部員、裁縫教授獨立立仕立屋	洋服、洋服下着、エプロン類仕立	派出、或は病院勤務	公私文書、タイプライターの貿易商にて使用、重役社長の會話の翻譯等	講演會の演説、英文速記等	會社、工場、諸官衙の機械建築設計、製圖
裁縫部員初給二〇圓—三〇圓内外、徒弟辨當代一五圓位	裁縫部員初給二〇圓—三〇圓内外、自宅仕立は略より支給さる	平均日給一圓五〇錢—二圓五〇錢あり、一等二等三等の差別あり、傳染病は收入多し	邦文初給二五圓—三〇圓、程度歐文三〇圓—四〇圓、專門學校出身者は所々場所によつて高低あり、三〇圓—六〇圓、英文速記兼可能なる人六〇圓—二〇〇圓	初給五〇—一〇〇圓臨時雇は一時間一〇圓	初給二五—四〇圓
婦人職業として發展性あり	強健なる身體、堅固なる意志、發展の可能性大	手先機敏器用細心緻密の注意力	記憶、手先の器用	頭腦の緻密	聴覺の敏活

業 職 る す こ 主 な 務 勞	
使家用人事	モアル車掌
女子	女工
子守	女工
女中	女工
家政婦	女工
主婦	女工
その他	女工
造幣女工	女工
製菓社員	女工
製菓女工	女工
印刷女工	女工
紡績女工	女工
その他の女工	女工
高小、尋小卒、十四五歳以上	高小、尋小卒、十四五歳以上
高小、尋小卒、十一歳以上二十歳迄	高小、尋小卒、十一歳以上二十歳迄
高小卒、尋小卒、十四歳以上二十五歳迄	高小卒、尋小卒、十四歳以上二十五歳迄
高小卒、尋小卒、十四歳以上	高小卒、尋小卒、十四歳以上
高小卒、満十四歳以上	高小卒、満十四歳以上
高小卒、満三十歳以下	高小卒、満三十歳以下
別になし	別になし
小學校、満十三歳以上	小學校、満十三歳以上
同右	同右
別になし	別になし
電話呼出、中繼、媒介	電話呼出、中繼、媒介
婦人の結髪	婦人の結髪
男子の理髪	男子の理髪
化粧、結髪、着付	化粧、結髪、着付
撮影、現像、焼付	撮影、現像、焼付
芝居、歌劇、映畫、ラヂオ	芝居、歌劇、映畫、ラヂオ
男子の運轉手と同じ	男子の運轉手と同じ
紙幣、郵便切手、公債證書の数の検査、官報其他印刷物の製本	紙幣、郵便切手、公債證書の数の検査、官報其他印刷物の製本
葉組、骨抜き、刻み、錫紙つみ、小箱詰、機械作業	葉組、骨抜き、刻み、錫紙つみ、小箱詰、機械作業
初給六〇銭以上一圓、雇員一圓五〇銭以上	初給六〇銭以上一圓、雇員一圓五〇銭以上
初給六〇―七〇銭二ヶ月見習機械作業を除く外受取り仕事	初給六〇―七〇銭二ヶ月見習機械作業を除く外受取り仕事
役持ちになりて月五、六十圓	役持ちになりて月五、六十圓
見習中食費、材料は自辨獨立後は収入種々	見習中食費、材料は自辨獨立後は収入種々
同右	同右
見習中は殆ど少額の手當に止る	見習中は殆ど少額の手當に止る
自營者収入は略	自營者収入は略
同右	同右
熱練を要す	熱練を要す
言語の明晰	言語の明晰
夜四時―八時	夜四時―八時
容貌、容姿の美、動作セリフの機敏に長ず、虚榮堅固にたれず、進固に道に精進のこころ、派手な仕事にて多量な古其他にて多量な費用を要す	容貌、容姿の美、動作セリフの機敏に長ず、虚榮堅固にたれず、進固に道に精進のこころ、派手な仕事にて多量な古其他にて多量な費用を要す
東京市には未だ極少し	東京市には未だ極少し
給料八〇銭内外	給料八〇銭内外
月給一八圓以上四〇圓迄	月給一八圓以上四〇圓迄
日給九〇銭受取仕事	日給九〇銭受取仕事
見習三ヶ月日給七〇銭雇員一圓	見習三ヶ月日給七〇銭雇員一圓
初給四〇―八〇銭	初給四〇―八〇銭
初給三五銭―四五銭、平均一圓程度、外に出来高歩合あり(寄宿舎にて食費月三圓乃至四圓を支拂ふ)	初給三五銭―四五銭、平均一圓程度、外に出来高歩合あり(寄宿舎にて食費月三圓乃至四圓を支拂ふ)
初任給一日九十六銭、最高一圓二〇銭、時間外勤務等の収入をいれ、月収三十六圓から七〇圓位(私設は會社によつて異なる)	初任給一日九十六銭、最高一圓二〇銭、時間外勤務等の収入をいれ、月収三十六圓から七〇圓位(私設は會社によつて異なる)
午前、午後、夜間(何れも約三時間位)各一圓位	午前、午後、夜間(何れも約三時間位)各一圓位
日給六〇銭―一圓五〇銭	日給六〇銭―一圓五〇銭
住込一ヶ月一〇圓―一五圓	住込一ヶ月一〇圓―一五圓
住込五、六圓位より一〇圓位まで	住込五、六圓位より一〇圓位まで
東京市營自動車	東京市營自動車
の例を採る	の例を採る
藝術に奉仕する	藝術に奉仕する
の自覚を以て、こ	の自覚を以て、こ
節操堅固なるこ	節操堅固なるこ

業 職 る す こ 主 な 術 技	
運自轉動手車	舞女、踊家優
寫眞師	美髮師
美容術師	理髮師
美髮師	理髮師
高小卒、十三―二十歳、高小、高女卒	高小卒、十三―二十歳、高小、高女卒
養成所卒業	養成所卒業
門下生として五ヶ年程度の修業(高小卒)、或は寫眞學校卒業	門下生として五ヶ年程度の修業(高小卒)、或は寫眞學校卒業
學校にて技術習得三ヶ月―一年(學校は、二を除くの外、年齢學歴に制限なし)師匠の家にてスキ手助手より仕上げる二―三年を要す	學校にて技術習得三ヶ月―一年(學校は、二を除くの外、年齢學歴に制限なし)師匠の家にてスキ手助手より仕上げる二―三年を要す
同右	同右
電話呼出、中繼、媒介	電話呼出、中繼、媒介
婦人の結髪	婦人の結髪
男子の理髪	男子の理髪
化粧、結髪、着付	化粧、結髪、着付
撮影、現像、焼付	撮影、現像、焼付
芝居、歌劇、映畫、ラヂオ	芝居、歌劇、映畫、ラヂオ
男子の運轉手と同じ	男子の運轉手と同じ
紙幣、郵便切手、公債證書の数の検査、官報其他印刷物の製本	紙幣、郵便切手、公債證書の数の検査、官報其他印刷物の製本
葉組、骨抜き、刻み、錫紙つみ、小箱詰、機械作業	葉組、骨抜き、刻み、錫紙つみ、小箱詰、機械作業
初給六〇銭以上一圓、雇員一圓五〇銭以上	初給六〇銭以上一圓、雇員一圓五〇銭以上
初給六〇―七〇銭二ヶ月見習機械作業を除く外受取り仕事	初給六〇―七〇銭二ヶ月見習機械作業を除く外受取り仕事
役持ちになりて月五、六十圓	役持ちになりて月五、六十圓
見習中食費、材料は自辨獨立後は収入種々	見習中食費、材料は自辨獨立後は収入種々
同右	同右
見習中は殆ど少額の手當に止る	見習中は殆ど少額の手當に止る
自營者収入は略	自營者収入は略
同右	同右
熱練を要す	熱練を要す
言語の明晰	言語の明晰
夜四時―八時	夜四時―八時
容貌、容姿の美、動作セリフの機敏に長ず、虚榮堅固にたれず、進固に道に精進のこころ、派手な仕事にて多量な古其他にて多量な費用を要す	容貌、容姿の美、動作セリフの機敏に長ず、虚榮堅固にたれず、進固に道に精進のこころ、派手な仕事にて多量な古其他にて多量な費用を要す
東京市には未だ極少し	東京市には未だ極少し

業職るすこ主を務勞

其 女  
他 人  
夫

女

給

別になし

お客の給仕、住込と通勤  
もあり  
建築工事の基礎工事等  
農業手傳婦、海女、其他  
婦人白帽等の新しき職業  
もあり

チップ制と給料制とあり

志操の堅固なる  
ことを要す  
上の職業は、東  
京市内にはなし

其他、マネキンガール、スキートガール、エレヴエーターガール、クロックガール等が最近現はれた。

# 第四 職業選定の一般的智能規準表

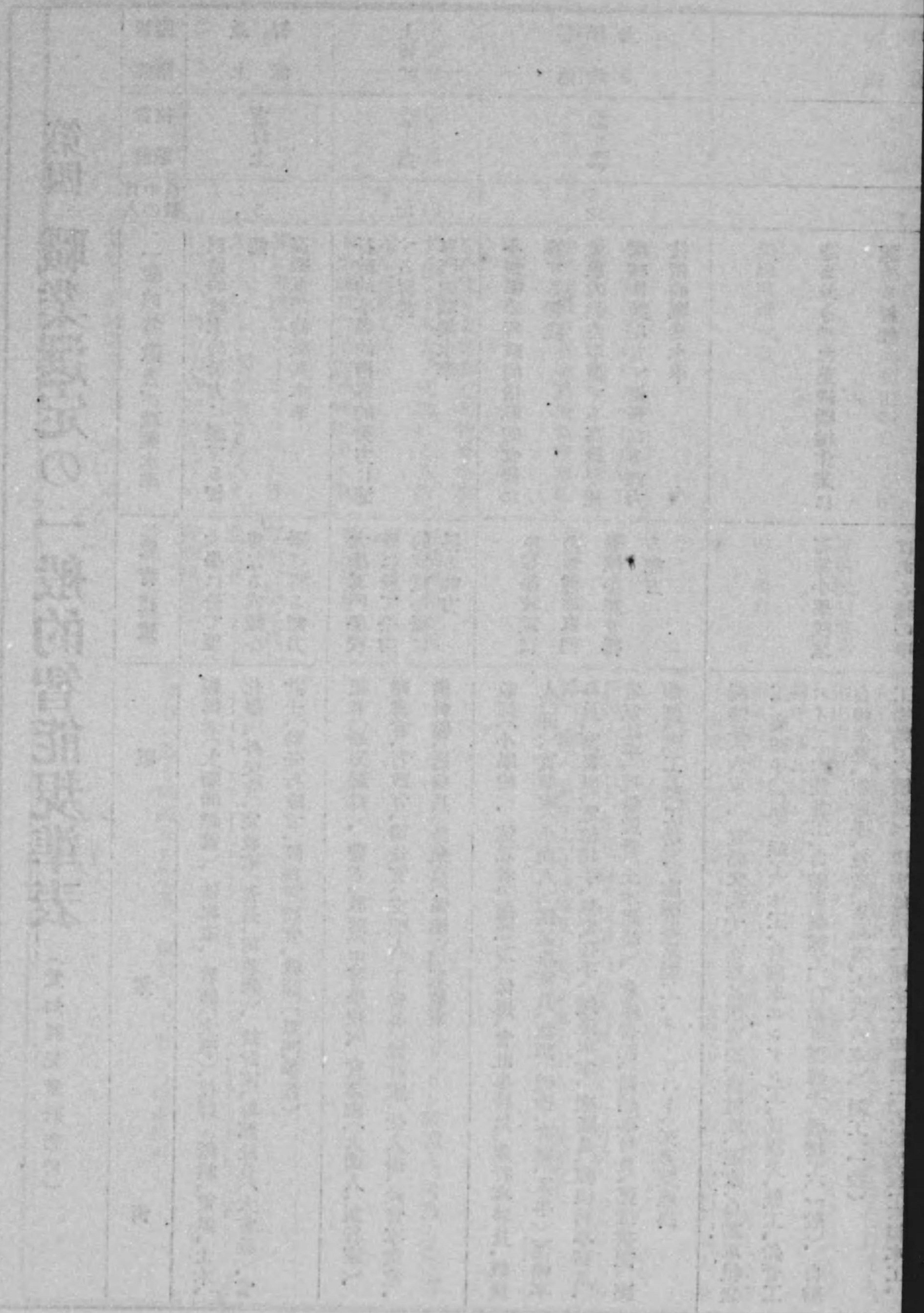
(愛知縣兒童研究所)

段階	智能階能	指智能數能	員中百人	一般的特徴及び職業水準	教育程度	職業	業	例
最上	七以上	3	3	創造的統率的努力に適する智能 高級専門的職業水準	大學に於て優秀なる成績を擧げ得る能力	編輯者(大新聞雜誌)、法律家、教師(大學)、技師(機械、電氣、土木、化學)、外交官、宗教家(管長、司教級)、統計家、幹部社員(大會社)、會計士、勅任行政官、陸海軍將官、教師(専門學校)		
上智能	五—七	10	10	行政的事業的指導的努力に適する智能 専門的職業水準	大學専門學校等に於て平均的成績を擧げ得る能力	記者(新聞雜誌)、醫者、教師(中等學校)、實業家(大商人、銀行家)、秘書官、行政官、司法官、支配人、工場長、設計家、仕入掛、社會事業家、齒科醫、通信員、外交員(保險)、宗教家		
普通智能	三—五	18	18	小規模の行政的指導的位置に適する智能 抽象的能力を要する高級熟練機械作業をなす優秀なる能力 技術的職業水準	中等學校或はある種の専門學校を終り得る能力	教師(小學校)、速記者、簿記方、保母、會社事務員、銀行事務員、販賣人(卸)、實業家(小商人)、鐵道事務員、教師(體操、音樂、家事)、運輸事務員、寫真師、電信技手、無電技手、鐵道車掌、樂隊員、郵便局事務員、電氣技手、現場監督(土木建築)、倉庫書記、船舶事務員、運送書記、藥劑師、職工長(工場)、陶磁器原型工、タイピスト、文書整理掛		
普通智能	二—三	38	38	きまりきつた熟練機械作業に適する智能 複雑な抽象的能力を要する作業は殆んど出来ない 熟練職業水準	高等小學校或ははある種の中等學校を終り得る能力	機關手(汽車)、電話交換手、在庫品照査掛、機械職、巡查、自動車組立工、機關手(汽船)鉄工、木工、自動車エンジン工、洗濯夫、銃工、鉛管工、パイプ工、旋盤工、自動車機械工、自動車運轉手、機械工(一般)、自動車轉車乘、制動手、役者、屠殺者、火夫(汽車)、鍛工(一般) 工場職工(鐵道)、活字鑄造工、植字工、印刷工、石版製版工、製木工、大工(一般)運轉手(市街電車)、車掌(市街電車)、麵粉焼人、料理人、鑛山掘鑿夫、塗工、コンクリート工、園藝家、庭師、農夫、貨物自動車運轉手、煉瓦積工、賄方、 調馬師、靴屋、機關夫(固定的)、理髮師、結髮師、販賣店員、馬丁、蹄鐵工、倉番人(製造工場)、飛行機工、汽罐製造工(一般)、船舶船具工、取者、鑛夫(一般)、給仕、赤帽		
普通智能	一—二	18	18	ある種のきまりきつた熟練作業に適する智能 半熟練及び低級熟練職業水準	尋常小學を終り得る能力	看護人、石工、左官、材木伐出人、番人、機械靴工、荷造人、消防手(常備)、織工、板金工、土木建築人夫、家事使用人、工場雜役夫		
下智能	三—四	10	10	單純なるきまりきつた作業のみ適する智能監督指導を要すること多大、文書による指示を理解し得ず 不熟練或は最低熟練職業水準	尋常四學年程度 特別學級	漁夫、労働者(不熟練)、仲仕、荷役人夫、タドン製造人、掃除人夫、石切人夫		
最下智能	二以下	3	3	甚だ單純なるきまりきつた作業のみをなし得る能力及びそれ以下、自ら方向決定をなすこと全く不可能 最低不熟練職業水準、或は適職なし	尋常三學年程度以下 特別學級或は特殊教育機關	労働者(最も單純なる作業)、草刈り、穴掘り、荷車後押し		

### 第五 身體的 不適職業一覽表

（東京府少年職業相談所）

18	17	16	15	14	身體的障礙	不適當なる作業の性質	不適職業例
脱 膈	體 レウマチス 質性	癩 癩	不 身體的動作 敏作	（脚 扁平足及下肢 含む） 血管痙攣症を 含む）	直立を要する作業及長途を歩むべき職業	直立を要する作業及長途を歩むべき職業	鑄工、鑄造工、鑄造工、鍛冶工、車匠、指物師、大工、靴職、縫製工、土工、炭工、帽工、屋根職、農夫、樵夫、牧夫、料理人、食堂給仕、理髮師、賣子、齒科技工、看護人、寫眞師、洗濯婦、女給、女賣子、女理髮師、看護婦）
重き物を掲げ又は支へる作業（即ち膈壁を緊張又は過重せざる作業）	屋外作業、水に濡れ又は温度の變化多き職業	階段の昇降、重きもの、取扱、機械の使用又は尖銳なるもの、酸火等を取扱ふ職業即ち大部分の金屬機械工業、重量品取扱作業	危険傷害の多き職業（練習の結果次第に動作が早くなる場合）	鑄造工、鑄造工、造船工、左官、大工、屋根工、建築鋳力工、ペンキ職、煙突掃除夫、食堂給仕、賣子、（女給、賣子）	鑄工、鑄造工、鑄造工、鍛冶工、車匠、指物師、大工、靴職、縫製工、土工、炭工、帽工、屋根職、農夫、樵夫、牧夫、料理人、食堂給仕、理髮師、賣子、齒科技工、看護人、寫眞師、洗濯婦、女給、女賣子、女理髮師、看護婦）	鑄工、鑄造工、鑄造工、鍛冶工、車匠、指物師、大工、靴職、縫製工、土工、炭工、帽工、屋根職、農夫、樵夫、牧夫、料理人、食堂給仕、理髮師、賣子、齒科技工、看護人、寫眞師、洗濯婦、女給、女賣子、女理髮師、看護婦）	鑄工、鑄造工、鑄造工、鍛冶工、車匠、指物師、大工、靴職、縫製工、土工、炭工、帽工、屋根職、農夫、樵夫、牧夫、料理人、食堂給仕、理髮師、賣子、齒科技工、看護人、寫眞師、洗濯婦、女給、女賣子、女理髮師、看護婦）
重き物を掲げ又は支へる作業（即ち膈壁を緊張又は過重せざる作業）	屋外作業、水に濡れ又は温度の變化多き職業	階段の昇降、重きもの、取扱、機械の使用又は尖銳なるもの、酸火等を取扱ふ職業即ち大部分の金屬機械工業、重量品取扱作業	危険傷害の多き職業（練習の結果次第に動作が早くなる場合）	鑄造工、鑄造工、造船工、左官、大工、屋根工、建築鋳力工、ペンキ職、煙突掃除夫、食堂給仕、賣子、（女給、賣子）	鑄工、鑄造工、鑄造工、鍛冶工、車匠、指物師、大工、靴職、縫製工、土工、炭工、帽工、屋根職、農夫、樵夫、牧夫、料理人、食堂給仕、理髮師、賣子、齒科技工、看護人、寫眞師、洗濯婦、女給、女賣子、女理髮師、看護婦）	鑄工、鑄造工、鑄造工、鍛冶工、車匠、指物師、大工、靴職、縫製工、土工、炭工、帽工、屋根職、農夫、樵夫、牧夫、料理人、食堂給仕、理髮師、賣子、齒科技工、看護人、寫眞師、洗濯婦、女給、女賣子、女理髮師、看護婦）	鑄工、鑄造工、鑄造工、鍛冶工、車匠、指物師、大工、靴職、縫製工、土工、炭工、帽工、屋根職、農夫、樵夫、牧夫、料理人、食堂給仕、理髮師、賣子、齒科技工、看護人、寫眞師、洗濯婦、女給、女賣子、女理髮師、看護婦）
重き物を掲げ又は支へる作業（即ち膈壁を緊張又は過重せざる作業）	屋外作業、水に濡れ又は温度の變化多き職業	階段の昇降、重きもの、取扱、機械の使用又は尖銳なるもの、酸火等を取扱ふ職業即ち大部分の金屬機械工業、重量品取扱作業	危険傷害の多き職業（練習の結果次第に動作が早くなる場合）	鑄造工、鑄造工、造船工、左官、大工、屋根工、建築鋳力工、ペンキ職、煙突掃除夫、食堂給仕、賣子、（女給、賣子）	鑄工、鑄造工、鑄造工、鍛冶工、車匠、指物師、大工、靴職、縫製工、土工、炭工、帽工、屋根職、農夫、樵夫、牧夫、料理人、食堂給仕、理髮師、賣子、齒科技工、看護人、寫眞師、洗濯婦、女給、女賣子、女理髮師、看護婦）	鑄工、鑄造工、鑄造工、鍛冶工、車匠、指物師、大工、靴職、縫製工、土工、炭工、帽工、屋根職、農夫、樵夫、牧夫、料理人、食堂給仕、理髮師、賣子、齒科技工、看護人、寫眞師、洗濯婦、女給、女賣子、女理髮師、看護婦）	鑄工、鑄造工、鑄造工、鍛冶工、車匠、指物師、大工、靴職、縫製工、土工、炭工、帽工、屋根職、農夫、樵夫、牧夫、料理人、食堂給仕、理髮師、賣子、齒科技工、看護人、寫眞師、洗濯婦、女給、女賣子、女理髮師、看護婦）





## 第五 身體的 不適職業一覽表

(東京府少年職業相談所)

身體的障礙		不適職業一覽表	
身體的障礙	不適當なる作業の性質	不適	職業
1	全身的衰弱	強健なる體力を要する作業	鑄造工、鑄造工、鍛冶工、車匠、指物師、大工、彫職、廻轉焼工、土坑、炭工夫、海員、看護人、(紡績女工、農婦、家政婦、體操女教師、看護婦、乳兒保母)
2	近視	充分なる視力を要する作業	精密機械工、時計工、複寫々眞工、交通従業員、食堂給仕、理髮師、(刺繡女工)
3	色盲	色彩、陰影等を詳細に區別すべき作業	レンズ工、硝子工、硝子器具工、金銀細工工、象嵌細工師、染色工、皮師、鞆製造職、數物製造職、印刷工、着色石版工、オフセット印刷工、石版工、園丁、理髮師、海員、寫眞師、畫工、(美容婦、裁縫婦、美術工藝女工、幼稚園保母)
4	難聴	災害の危険多き作業又は耳を使ふ事多き職業	樂器工、鍛冶工、鋳前工、時計工、桶職、屋根職、左官、印刷工、理髮師、賣子、動力作業の従事者、(女理髮師、賣子、女給、家政婦、幼稚園保母、看護婦)
5	發音障礙	流暢なる辯舌を要する職業	教師、商人、食堂給仕、辯士、(女理髮師、女給、賣子、電話交換手)
6	味覺障礙	嗜好品製造等試食を要する職業	菓子工、料理人、桶職、食料品賣子、(料理婦)
7	嗅覺障礙	藥品、化粧品、料理等に關係を有する職業	化粧品屋、藥劑師、料理人
8	肺疾患	塵埃多き作業、酸・瓦斯・蒸氣等を高温又は低溫中に扱ふ作業及食物嗜好品を製造する作業、又は他人の身體に接觸して世話するが如き職業	鑄工、鑄造工、鑄造工、電氣工、器具工、試力工、機械工、旋盤工、レンズ工、鋳前工、鍛冶工、時計工、車大工、桶職、機械工、皮揉工、鞆製造工、數物工、毛皮工、靴工、金細工工、彫刻師、木版師、指物師、製陶工、籠工、鍍金工、硝子工、硝子磨工、製本工、植字工、腐蝕版工、印刷工、畫工、大工、左官、石磨工、煙突掃除夫、農夫、園丁、門番、理髮師、賣子、食堂給仕、料理人、廻轉焼工、動力車手、看護婦、(農婦、紡績女工、裁縫婦、洗濯婦、女賣子、女理髮師、美容婦、女給、家政婦、看護婦、乳兒保母)
9	心臓病	重量作業殊に危険災害の多き職業及び常に立働を要する作業	園丁、鑄工、鑄造工、鑄造工、金屬印刷工、鍛冶工、釜鍛冶、皮揉工、桶職、大工、石磨工、料理人、動力車手、飛行家
10	皮膚病	非常なる塵埃を發し又は酸及其他腐蝕品に接觸し家具嗜好品の製造又は直接身體に觸る、物品の製造及他人に接觸する作業	電池工、試力工、數物工、旋盤工、菓子工、化學工、印刷工、塗工、釀造工、家具工、鍍金工、染色工、鞆製造工、ブラシ工、毛皮工、左官、ペンキ職、煙突掃除夫、石磨工、廻轉焼工、彫刻師、寫眞師、藥劑師、齒科技工、理髮師、賣子、食堂給仕、料理人、(洗濯婦、家政婦、女給、幼稚園保母、看護婦)
11	惡臭	客に接する職業	理髮師、食堂給仕、齒醫者、(女理髮師、女給)
12	膏手	其の手を以て他人の皮膚に接觸する作業家具及飲食物を取扱ふ職業及汗脂にて損じ易き機械材料を取扱ふ職業	鐵砲工、金細工工、器具工、機械工、レンズ工、旋盤工、時計工、電機工、鍍金工、織物工、製本工、製帽工、仕立工、毛皮屋、理髮師、寫眞師、食堂給仕、料理人、齒科技工、(女理髮師、美容婦、看護婦、裁縫婦)
13	不器用	敏活を要する作業又は両手を要する作業	鐵砲工、鑄造工、電機工、機械工、鑄造工、旋盤工、鋳前工、鍛冶工、金細工工、器具工、時計工、織物工、製本工、鞆製造工、指物師、木彫師、硝子細工師、製帽工、仕立職、大工、左官、床屋、齒科技工、畫工、(理髮師、美容婦、幼稚園保母)
14	肩平足及下肢(血管障害を含む)疾	直立を要する作業及長途を歩むべき職業	鑄造工、電機工、鑄造工、鑄造工、鋳前工、鍛冶工、旋盤工、鍍金工、植字工、製帽工、屋根職、農夫、樵夫、牧夫、料理人、食堂給仕、理髮師、賣子、齒科技工、看護人、寫眞師、(洗濯婦、女給、女賣子、女理髮師、看護婦)
15	身體的動作敏	危険傷害の多き職業(練習の結果次第に動作が早くなる場合別)	鑄造工、鑄造工、造船工、左官、大工、屋根工、建築試力工、ペンキ職、煙突掃除夫、食堂給仕、賣子、(女給、賣子)
16	癩癩	階段の昇降、重きもの、取扱、機械の使用又は尖銳なるもの、酸火等を取扱ふ職業即ち大部分の金屬機械工業、重量品取扱作業	鐵砲工、鑄造工、鑄造工、鑄造工、鋳前工、鍛冶工、機械工、時計工、皮揉工、靴製造工、數物工、印刷工、植字工、凸版工、指物師、建築試力工、屋根職、大工、左官、硝子磨、廻轉焼工、畫工、理髮師、食堂給仕、料理人、(女給、看護婦)
17	レウマチス性質	屋外作業、水に濡れ又は温度の變化多き職業	農夫、漁師、園丁、桶職、左官、大工、石磨、染色工、皮揉工、製陶工、製帽工、バタ製造人、動力車手、兵士、料理人、(農婦、洗濯婦、料理婦、女給)
18	脱腸	重き物を掲げ又は支へる作業(即ち腸壁を緊張又は過重せざる作業)	鑄造工、鑄造工、鋳前工、鍛冶工、旋盤工、皮揉工、大工、左官、石磨工、桶職、指物師、車大工、廻轉焼工、(看護婦)

## 第六 異常者の就き得る職業一覽表

強視の者 眼近度	盲人	難聴者	聾者	心病者	呼吸器の弱い者
<p>製紙工、花環作り、園丁、皮揉工、樂器整調工、籠製造工、粉挽工、荷造夫、舗道工夫、索繩製造工、街路掃除夫、煙草製造工、遊藝家、家政婦、洗濯婦</p>	<p>鍼灸醫、マッサージ師、按摩、遊藝家、刷子束工、格子製造工、飾製造工、籠製造工</p>	<p>養蜂家、製木工、刷子束工、染物工、漁夫、園丁、皮揉工、金細工工、手袋製造工、寶石工、櫛工、板紙細工師、籠製造工、農夫、畜工、製園工、レンズ工、假髮製造工、寫真師（但し制限あり）、傘ステッキ製造工、裁縫工、植字工、靴工、試力工、帶工、動物標本工、指物工、木彫刻師、墓石工、製陶工、機工、圖書館員、造花工、美術工藝婦、美容婦、裁縫婦、刺繡婦、洗濯婦</p>	<p>養蜂家、櫛工、板紙細工工、籠製造工、畜工、レンズ工、製木工、靴工、試力工、帶工、指物工、木彫刻師、墓石工、園丁、裁縫工、飾製造工、石版印刷工、齒科技工、金細工工、製園工、造花工、美術工藝婦、裁縫婦、刺繡婦、リボン製造工</p>	<p>一般に激しき運動と肉體の緊張を要せず、且反覆的の作業方法を探る如き作業、例へば 寫字生、紙挾製造工、寫真師、時計工、製木工</p>	<p>輕度のもは腐蝕性の蒸氣塵埃及び急激なる温度の變化なき總ての労働、例へば 籠製造工、農園々丁（但し温室に關係なきもの）、寫真師、紙挾職人</p>

昭和十年四月九日印刷  
昭和十年四月廿一日發行

(非賣品)

編輯兼  
發行人

三重縣宇治山田市六字岩淵町三三二  
宇治山田市教員講究會  
代表者 倉田慶友

印刷人

三重縣津市丸之内本町二一〇六ノ六  
弘陽印刷株式會社常務取締役  
松田徳三郎

印刷所

三重縣津市丸之内本町二一〇六ノ六  
弘陽印刷株式會社

發行所

宇治山田市教員講究會

